

国立大学法人
三重大学概要

2022



〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
TEL : 059-232-1211 (代)

2022年7月 編集発行 / 三重大学企画総務部総務チーム広報室

MIE UNIVERSITY



三重大学概略

■ 役員	9人	■ 収入・支出予算	47,188百万円
■ 教員	742人	■ 土地面積	5,509,850㎡
■ 職員	1,292人	■ 建物面積	321,855㎡
■ 学部学生	5,907人	■ 蔵書数	940,451冊
■ 大学院生	1,189人		
■ 留学生数	203人		
■ 海外大学間協定数	23カ国・地域、65大学・機関		
■ 海外大学学部間協定数	24カ国、48大学・機関		

令和4年度学年暦

■ 入学式	4/8	■ 後期授業開始	10/3
■ 前期授業開始	4/11	■ 後期授業終了	2/3
■ 三重大学記念日	5/31	■ 学位記授与式	3/24
■ 前期授業終了	7/29		

目次

● 理念・学長ビジョン	3
● 三重大学を数字で見る	5
● 運営組織	7
● 組織図	8
● 沿革	9
● 役員	11
● 学部・大学院 (専攻・講座) / 教育研究施設等	13
● 三重大学リサーチセンター	17

《資料編》

● 職員数	18
● 学生定員及び現員	19
● 教育学部附属学校の定員等	19
● 奨学生数	20
● 令和4年度入学志願者数及び入学者数	21
● 都道府県別入学志願者及び入学状況 (学部)	21
● 令和3年度卒業者数・修了者数・学位授与数	22
● 令和3年度就職状況	23
● 産業別就職状況 (学部)・地域別就職状況 (学部)・都道府県別就職状況 (学部)	25
● 外国人留学生数 (学部・研究科等別)	26
● 令和3年度国際交流事業一覧 (経費助成対象)	26
● 国際交流	27
● 情報ライブラリーセンター (図書館)	29
● 附属病院	30
● 令和4年度予算	31
● 令和3年度科学研究費助成事業及び民間等との共同研究等受入れ状況	31
● 厚生保健施設等	32
● 土地・建物	32
● 地域との相互友好協力に関する協定等	33
● 公開講座等	33
● 三重大学地域貢献活動支援	34
● 部局等配置図	35
● 位置図	37
● 本学への交通案内	37
● 部局等所在地	38

三重の力を世界へ

地域に根ざし、世界に誇れる
独自性豊かな教育・研究成果を生み出す。
～人と自然の調和・共生の中で～

三重大学は、伊勢湾の海、鈴鹿山脈・布引山地の樹々の緑、白い雲が浮かぶ大空に囲まれた美しい地域に根ざし、世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出すことを目標としています。

「つながる知、ひらく未来、地域共創大学」をキーワードに、教育・研究に加え医療を含めた三領域で、地域につながる大学を目指し、新しい時代で活躍できる人材を育成するとともに、そのための教育・研究成果を広く世界に発信し、大学の社会的責任を果たしていきます。

学長 伊藤 正明

基本理念

三重大学は、総合大学として、教育・研究の実績と伝統を踏まえ、「人類福祉の増進」「自然の中での人類の共生」「地域社会の発展」に貢献できる「人材の育成と研究の創成」を目指し、学術文化の受発信拠点となるべく、切磋琢磨する。



この学章の様式は、文様として人生の實りを表す稲穂と、三重大学の理念である三翠（御空、波、森）を表すための浪輪（ROURIN）文様をアレンジした形態の二重リング構造。

二つの文様を絡め二重リング構造としたのは、大学の理念と卒業生の人生の實りが永きに渡って良好な関係を持ち続けるようにとの願いを込めたもの。

また、紋章は通常左右対称形が多いが、三重大学の自由で進取な校風を表す為敢えて左右非対称形とした。「SINCE1874」は三重大学の前身である師範学校の創立年であり、現状の5学部の前身中最も古いものである。



ビジョンA

Society5.0社会でグローバルに活躍できる人材の育成

- 1 Society5.0の実現に向けた抜本的な教育改革**
STEAM教育や数理・データサイエンス教育などを積極的に展開した教育改革を実現
- 2 社会のニーズに応えられる大学院教育を構築**
社会から期待される三重大学らしい魅力・特徴ある大学院教育を構築
- 3 教育の質向上と高大接続改革・大学入学者選抜改革を推進**
教学IR体制の確立や教学エンロールメントマネジメントを支える基盤体制の整備
- 4 社会人や企業のニーズに応じた実践的なリカレント教育を充実**
特徴ある社会人向けのオーダーメイド型リカレント教育プログラムを開発

ビジョンB

特色ある世界水準の研究成果を社会に還元

- 1 多様な基礎研究を推進し未来社会を創造**
研究者の自由な発想と独創的・国際的な研究を創り上げ、多様性を持った学術研究を新しい時代へ繋げる
- 2 強みのある研究と特色のある研究の成果を社会へ還元**
卓越研究グループにおけるバイオサイエンス、次世代エネルギー、食品等の研究成果を社会実装
- 3 産業界等との連携による多様性のある研究の質を向上**
分野横断的な研究や企業との連携を進め、研究実績の加速と研究力の底上げ

ビジョンC

地域共創と社会貢献につながる取組を展開

- 1 大学発の地域イノベーションを進展させて、地域の産業界を牽引**
ステークホルダーとの対話を踏まえ、教育研究を通じた東海圏の地域創生を加速
- 2 社会と大学が持続可能な未来創り**
社会と大学が持続可能な未来創りを目指す“みえの未来図共創”に取り組む
- 3 未来を拓く診療・研究を推進し、人間性豊かな優れた医療人育成**
高度ながん医療や救急医療、各専門領域における高度医療を提供、多様な臨床研究を積極的に進め、安全で安心な、適切な医療を提供できる医療人を育成
- 4 地域や保護者からの期待に対応**
教員養成と多様な児童生徒への支援、教育のデジタル化、教員研修機能の強化



学長ビジョン

ビジョンD

国際化およびダイバーシティの実現と環境保全・SDGsの推進

- 1 国際化を一層推進**
各種教育プログラムの充実と、海外の教育・研究機関との積極的な学生派遣・受入や外国人教員・研究者を受け入れ、国際共同研究を拡大
- 2 ダイバーシティを尊重・促進**
性別・年齢・国籍・障害の有無を問わず、様々な価値観を持つ、多様な学生、教職員が参画する大学を実現し、本学のダイバーシティを加速
- 3 環境先進大学としての更なるブランド向上**
環境先進大学としての取り組みをさらに強化する環境・SDGsのプラットフォーム機能を築き上げ、カーボン・ニュートラル社会

ビジョンE

ガバナンス改革と経営力の強化

- 1 ガバナンス改革を確立**
様々な情報をオープンとし、ガバナンス改革を進めて、学内の諸課題を迅速かつ機動的に対処できる仕組みを構築。Web上での意見交換とDX運営を促進
- 2 健全で安定した大学運営を実現**
エビデンスに基づく大学経営方針の策定と教育研究等の取組成果の検証・改善に資するため、様々なデータを一元管理するIR体制の仕組みを整備
- 3 戦略的な広報活動により拓かれた大学創り**
ホームページ、SNSやIR情報を活用し高校生や地域住民、自治体や企業等、ステークホルダーを意識したブランディング戦略を実施

ビジョンF

ポスト・コロナ ニューノーマル時代の 安全・危機管理体制の充実

- 1 常に安全・災害・危機管理に準備**
 - 大学内における感染、大規模災害、事故やテロ、ハラスメントやコンプライアンス違反等のリスクに対して、予防・事前回避に取り組む。
 - 執行部と担当部署および関係部署が連携して、情報セキュリティや個人情報の管理、法令遵守のリスクを含む大学全体で安全・危機に関する管理を徹底
 - 学内外でリスクが発生した場合には、大学全体で迅速かつ的確に対処



学部

5 学部 9 学科 1 課程

- 人文学部 文化学科、法律経済学科
- 教育学部 学校教育教員養成課程
- 医学部 医学科、看護学科
- 工学部 総合工学科
- 生物資源学部 資源循環学科、共生環境学科、生物圏生命化学科、海洋生物資源学科

大学院

6 研究科

- 人文社会科学研究科
- 教育学研究科
- 医学系研究科
- 工学研究科
- 生物資源学研究科
- 地域イノベーション学研究科

教職員数

(令和4年5月1日現在)

2,043人

役員 9人 教員 742人
職員 1,292人

学部学生数

(令和4年5月1日現在)

5,907人

外国人留学生数

(令和4年5月1日現在)

203人

大学院学生数

(令和4年5月1日現在)

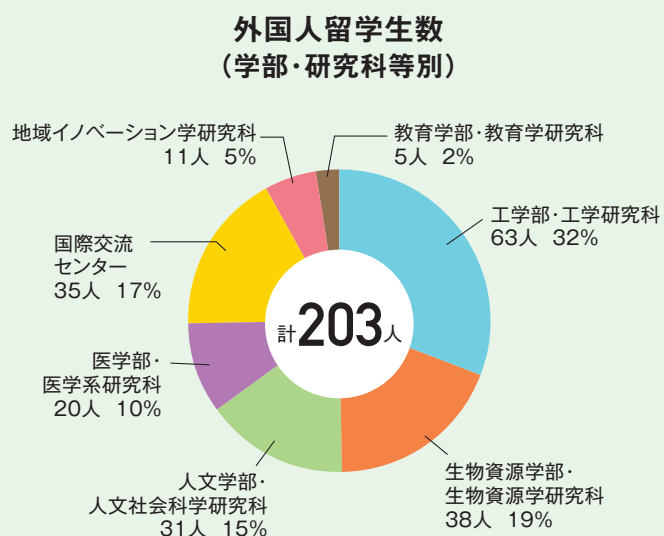
1,189人

海外留学・派遣学生数

(令和3年度)

9人

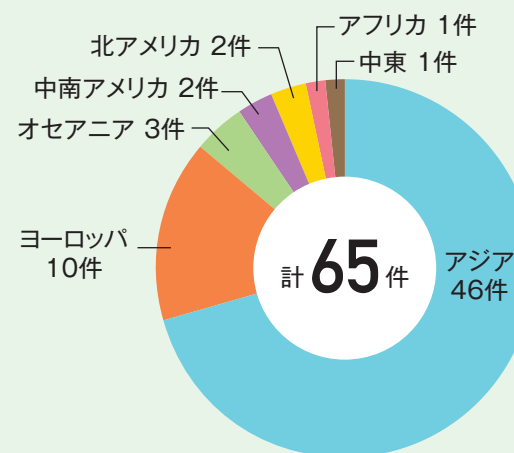
※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、多数の留学等が延期または中止となった。



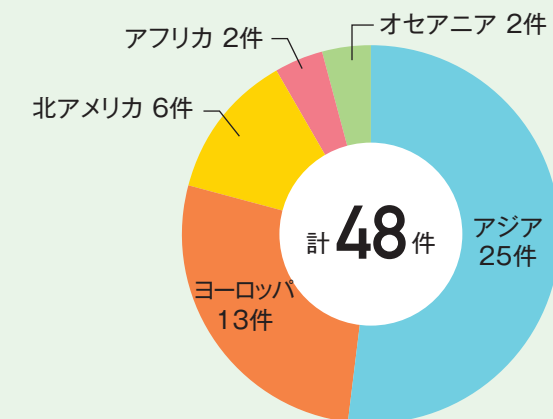
国際交流状況

(令和4年4月1日現在)

海外大学間協定数 (23カ国)



海外大学学部間協定数 (24カ国)



予算規模

(令和4年度)

収入・支出 47,188 百万円

民間企業との共同研究等

(令和3年度)

件数 1,637 件

金額 2,106 百万円

土地・建物面積

(令和4年5月1日現在)

土地面積 5,509,850 m²
(うち借受地 93,299m²)

建物面積 321,855 m²

情報ライブラリーセンター(図書館)

和書 711,332 冊 洋書 229,119 冊
計 940,451 冊 (令和4年4月1日現在)

入館者総数 60,330 人 (令和3年度)

医学部附属病院

(令和3年度)

病床数 685 床

入院患者延数 180,367 人

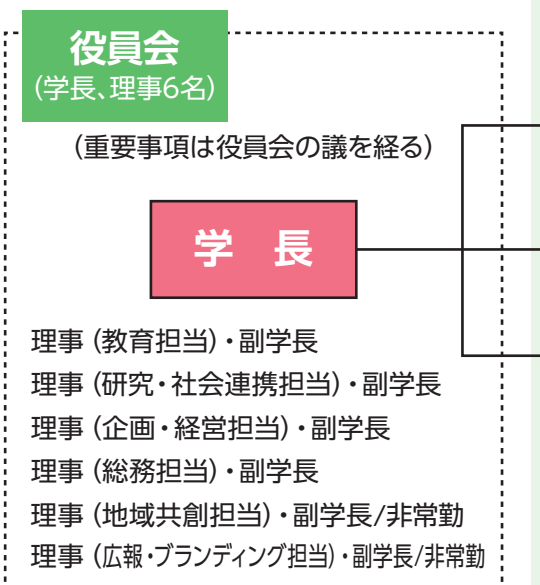
1日平均入院患者数 494.2 人

外来患者延数 346,236 人

1日平均外来患者数 1,430.7 人



監事 (2名)



学長補佐 (17名)
特命学長補佐 (4名)

学長顧問 (6名)

学長アドバイザー (4名)

経営協議会
(主に経営面を審議)

学外有識者 10名
学長、理事、学内者 9名

参与 (情報・図書館担当)・特命副学長
副理事 (研究・防災担当)・副学長
副理事 (附属病院担当)・副学長・附属病院長
副理事 (事務局担当)・副学長・事務局長
副学長 (教育 (学生総合支援) 担当)
副学長 (教育 (入試・高大連携) 担当)
副学長 (教育 (教学マネジメント) 担当)
副学長 (教育 (共通教育) 担当)
副学長 (社会連携担当)
副学長 (広報・ダイバーシティ担当)
副学長 (経営・医療担当)・副病院長
特命副学長 (教育改革担当)
特命副学長 (リカレント教育担当)
特命副学長 (国際交流担当)
特命副学長 (戦略企画担当)
特命副学長 (環境・SDGs担当)
特命副学長 (附属学校園統括担当)

教育研究評議会
(主に教学面を審議)
(学長、理事、学内者28名)

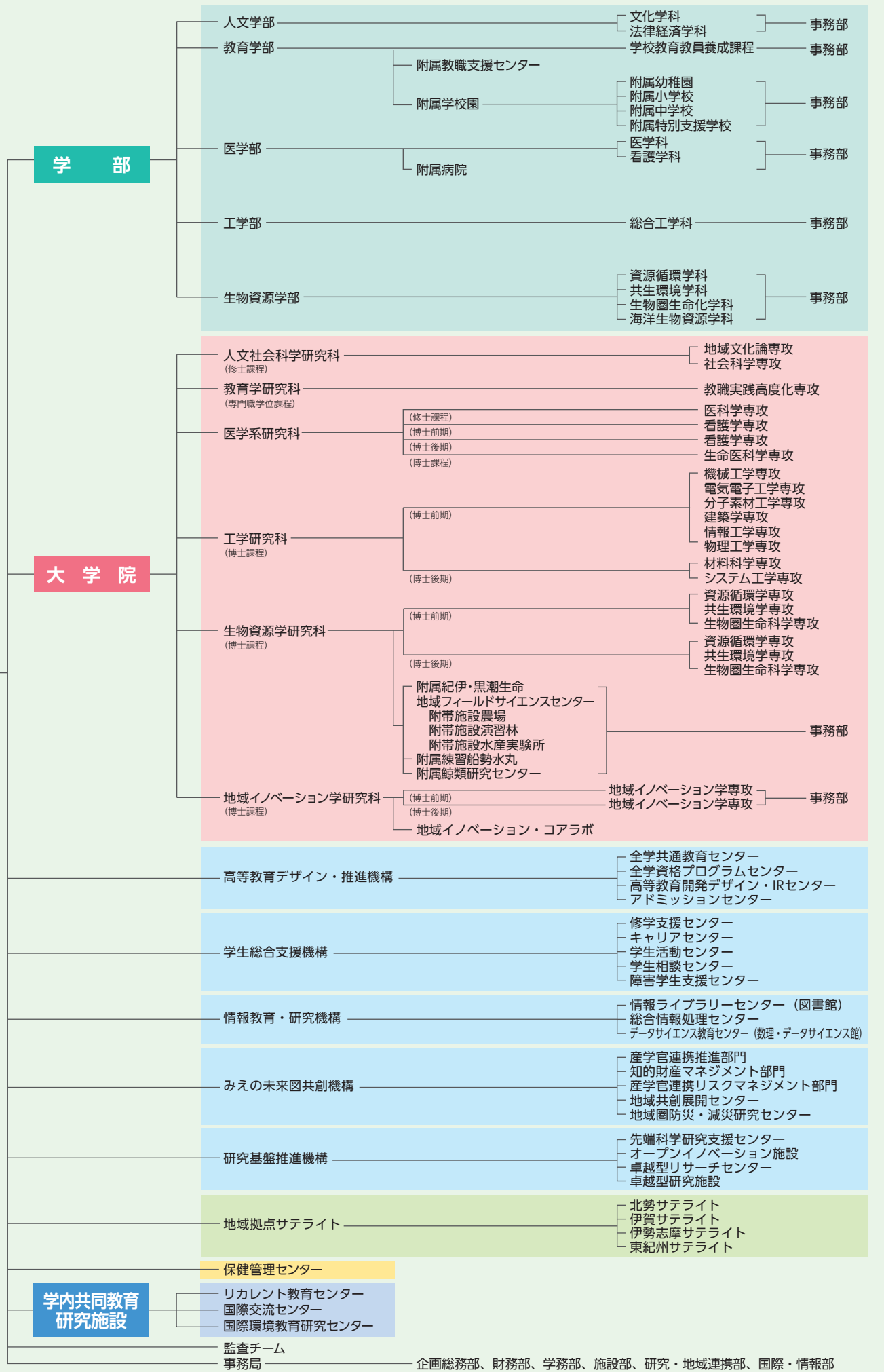
↑ (学長を選考等)

学長選考・監察会議

学外者7名
学内者7名



三重大学



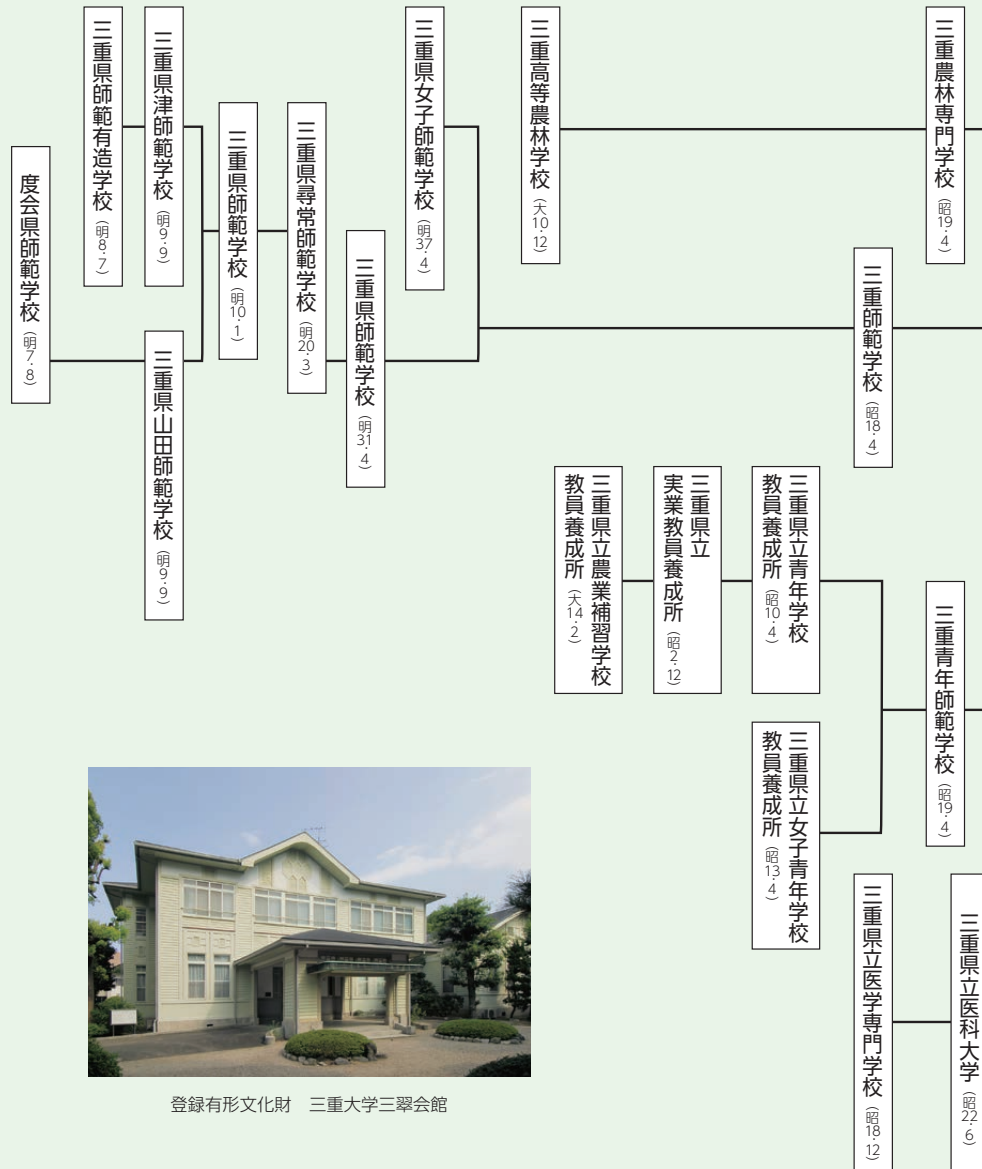
1874
明治7年

1912
大正元年

1945 1949
昭和20年 昭和24年

2004
平成16年

2021
令和3年



登録有形文化財 三重大学三翠会館

国立学校設置法(昭和24年法律第150号)の公布により、三重大学設置

昭和24年5月31日 国立学校設置法(昭和24年法律第150号)の公布により、三重大学設置

昭和48年10月1日 医学部附属病院設置(三重県立大学から移管)

昭和48年4月1日 教育学部附属養護学校設置

昭和47年5月1日 医学部医学科、水産学部水産学学科設置(三重県立大学から移管)

昭和44年4月1日 工学部(機械工学科、電気工学科)設置

教育学専攻科、教育学部養護学校教員養成課程設置

学芸学部を教育学部に改称

大学院農学研究科修士課程設置

昭和41年4月1日 農場および演習林を設置(三重師範学校、三重青年師範学校および三重農林専門学校を包括) 附属施設として附属図書館、学芸学部附属の高等学校、中学校、小学校、幼稚園、農学部附属の

三重大学農学部(農学科、農業土木学科、林学科、農産製造学科)設置

三重大学学芸学部(小学校教員養成課程、中学校教員養成課程)設置

昭和62年10月1日 大学院医学研究科に改称(看護学専攻修士課程設置)

生物資源学部生物資源学学科設置(農学部、水産学部を統合改組)

教育学部附属教育実践指導センター設置(教育工学センター改組)

人文学部(文化学科、社会科学科)設置

昭和58年4月1日 特殊教育特別専攻科設置

水産学部附属練習船勢水丸設置

医学部附属動物実験施設設置

昭和54年4月1日 大学院工学研究科修士課程設置

昭和53年4月1日 教育学部附属教育工学センター設置

昭和52年4月18日 大学院水産学研究科修士課程設置

昭和51年4月1日 大学院水産学研究科修士課程設置

昭和50年4月1日 大学院医学研究科修士課程設置

昭和49年4月1日 医学部附属看護学校設置



三重大学 三翠ホール

令和4年3月31日 教養教育院廃止(高等教育デザイン推進機構全学共通教育センターに改称)

令和3年4月1日 大学院教育科学研究科教育科学専攻(修士課程)を教職実践高度化専攻(教職大学院)へ本化

令和2年2月24日 大学院生物資源学研究科附属伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター(附帯施設水産実験所竣工(志摩市から鳥羽市へ移転))

平成30年4月1日 教養教育機構を教養教育院に改称

平成28年12月1日 大学院生物資源学研究科附属鯨類研究センター設置

平成27年4月1日 教育学部附属教職支援センター設置

平成26年4月1日 教養教育機構設置(教養統合科目部門、教養基盤科目部門)

平成21年4月1日 大学院地域イノベーション学研究所設置

平成21年1月30日 大学院生物資源学研究科 第一附属練習船勢水丸竣工

平成19年4月1日 特殊教育特別専攻科を特別支援教育特別専攻科に改称

教育学部附属養護学校を教育学部附属特別支援学校に改称

黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター(附帯施設農場、附帯施設演習林及び附帯施設水産実験所へ改称)

大学院生物資源学研究科を部局化(大学院生物資源学研究科附属練習船勢水丸、大学院生物資源学研究科附属伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター)の設置(附属農場、附属演習林及び附属水産実験所改組)

大学院工学研究科を部局化

大学院医学系研究科を部局化

共通教育センター設置(共通教育機構を廃止)

平成16年4月1日 **国立大学法人三重大学へ移行**

大学院医学研究科を大学院医学系研究科に改称(看護学専攻修士課程設置)

生物資源学部附属伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンターの設置(附属農場、附属演習林及び附属水産実験所改組)

平成14年4月1日 教育学部附属教育実践総合センター設置(教育実践指導センター改組)

平成11年4月1日 一般教育を共通教育機構に改組

平成8年4月1日 大学院工学研究科修士課程設置

平成7年4月1日 大学院人文社会科学科研究科修士課程設置

平成4年4月1日 大学院生物資源学研究科修士課程設置

平成3年4月1日 大学院教育学研究科修士課程設置

平成元年4月1日 大学院工学研究科修士課程設置

昭和63年10月1日 医療技術短期大学部設置(併設)

昭和63年4月1日 大学院生物資源学研究科修士課程設置

生物資源学部附属農場、同附属演習林、同附属水産実験所、同附属練習船勢水丸設置

昭和62年10月1日 生物資源学部生物資源学学科設置(農学部、水産学部を統合改組)

昭和62年5月21日 教育学部附属教育実践指導センター設置(教育工学センター改組)

昭和58年4月1日 人文学部(文化学科、社会科学科)設置

昭和54年4月1日 特殊教育特別専攻科設置

水産学部附属練習船勢水丸設置

医学部附属動物実験施設設置

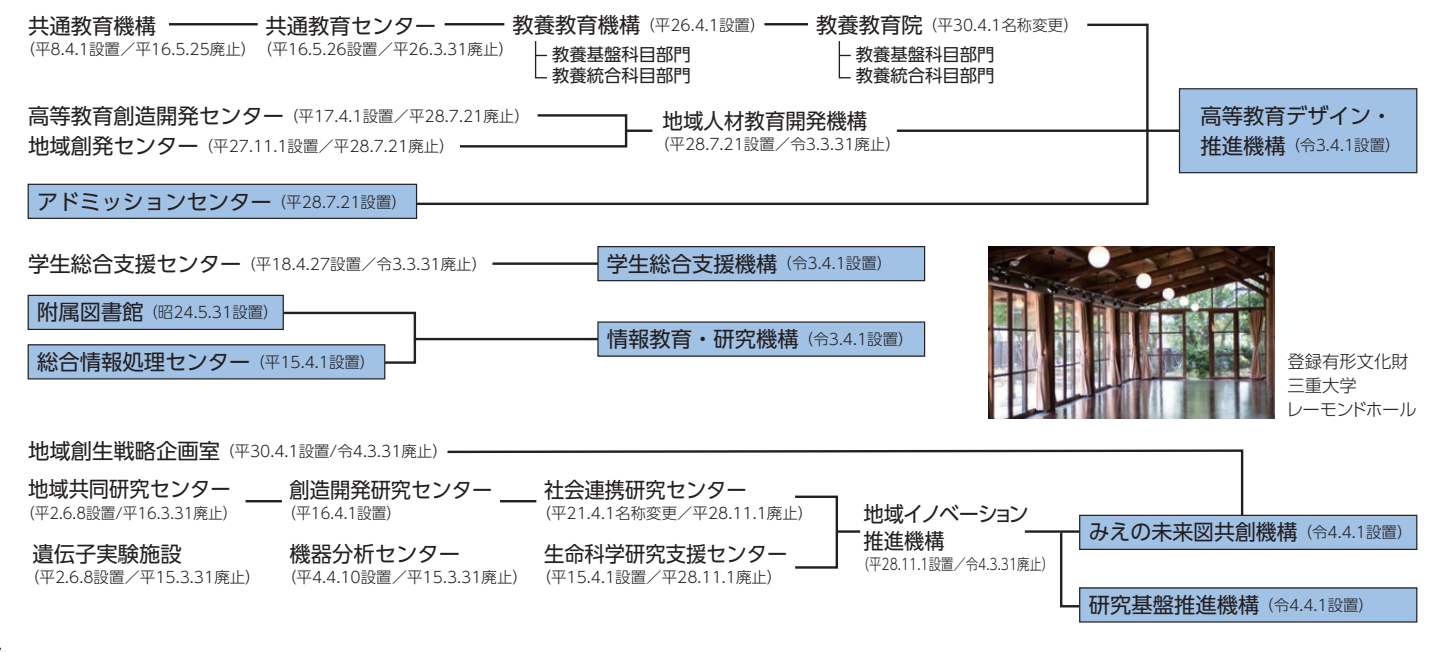
昭和53年4月1日 大学院工学研究科修士課程設置

昭和52年4月18日 教育学部附属教育工学センター設置

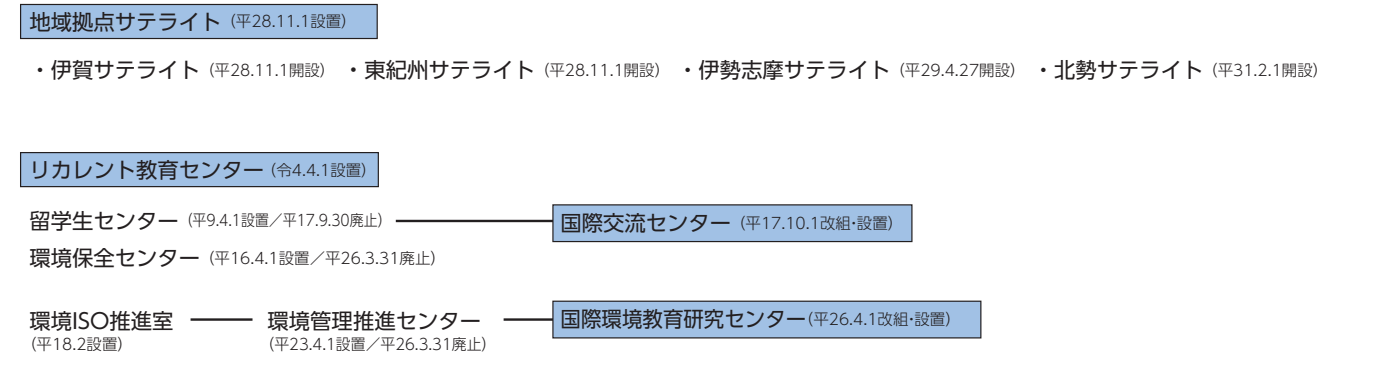
昭和51年4月1日 大学院水産学研究科修士課程設置

昭和50年4月1日 大学院医学研究科修士課程設置

昭和49年4月1日 医学部附属看護学校設置



登録有形文化財 三重大学 レーモンドホール





役職員

令和4年度

役員等

学長	伊藤 正明
理事(教育担当)・副学長	鶴原 清志
理事(研究・社会連携担当)・副学長	緒方 正人
理事(企画・経営担当)・副学長	尾西 康充
理事(総務担当)・副学長	今西 誠之
理事(地域共創担当)・副学長	西岡 慶子
理事(広報・ブランディング担当)・副学長	田中 里沙
監事(業務監査)	服部 正興
監事(会計監査)	小川 友香
参与(情報・図書館担当)・特命副学長	梅川 逸人
副理事(研究・防災担当)・副学長	酒井 俊典
副理事(附属病院担当)・副学長	池田 智明
副理事(事務局担当)・副学長	木下 孝洋
副学長(教育(学生総合支援)担当)	野崎 哲哉
副学長(教育(入試・高大連携)担当)	藤田 達生
副学長(教育(教学マネジメント)担当)	刈田 修一
副学長(教育(共通教育)担当)	大野 研
副学長(社会連携担当)	稲葉 忠司
副学長(広報・ダイバーシティ担当)	村田真理子
副学長(経営・医療担当)	佐久間 肇

特命副学長

特命副学長(教育改革担当)	久保 雅敬
特命副学長(リカレント教育担当)	小林 一成
特命副学長(国際交流担当)	金子 聡
特命副学長(戦略企画担当)	西村 訓弘
特命副学長(環境・SDGs担当)	朴 恵淑
特命副学長(附属学校園統括担当)	松浦 直己

学長補佐

学長補佐(教育担当)	玉城 政和
学長補佐(教育担当)	西村 有平
学長補佐(教育担当)	竹内佐智恵
学長補佐(教育担当)	大井 淳史
学長補佐(教育担当)	野呂 雄一
学長補佐(学生総合支援・IR担当)	川中 普晴
学長補佐(学生総合支援担当)	長屋 祐一
学長補佐(入試担当)	岩崎 恭彦
学長補佐(研究支援担当)	山崎 英俊
学長補佐(伊賀サテライト担当)	山田 雄司
学長補佐(保健管理担当)	小林 由直
学長補佐(感染対策担当)	田辺 正樹
学長補佐(企画・経営担当)	熊谷 健
学長補佐(情報担当)	山守 一徳
学長補佐(国際交流担当)	王 秀崙
学長補佐(広報担当)	松田 裕子
学長補佐(デザイン担当)	岡田 博明

特命学長補佐

特命学長補佐(教育担当)	久間 泰賢
特命学長補佐(安全管理担当)	西村 哲二
特命学長補佐(安全管理担当)	江藤 由美
特命学長補佐(キャンパス緑花担当)	荻須 理

学長顧問

学長顧問	内田 淳正
学長顧問	楠井 嘉行
学長顧問	駒田 美弘
学長顧問	竹田 寛
学長顧問	鶴岡 信治
学長顧問	豊田 長康

学長アドバイザー

学長アドバイザー	伊藤 公昭
学長アドバイザー	珠玖 洋
学長アドバイザー	日高 弘義
学長アドバイザー	村田 吉優

経営協議会

(学外委員)	
三重テレビ放送株式会社 相談役	志田 行弘
鈴鹿市長	末松 則子
三重県副知事	廣田 恵子
学校法人鈴鹿医療科学大学 理事長	高木 純一
公益社団法人三重県医師会 会長	二井 栄
三重県立学校長会 会長	徳田 嘉美
前 駐セルビア及びモンテネグロ特命全権大使	丸山 純一
ICDAホールディングス株式会社 代表取締役社長	向井 弘光
NTT西日本株式会社 監査役	横山 桂子
元株式会社百五銀行 副頭取	渡辺 義彦

(学内委員)

学長	伊藤 正明
理事(教育担当)・副学長	鶴原 清志
理事(研究・社会連携担当)・副学長	緒方 正人
理事(企画・経営担当)・副学長	尾西 康充
理事(総務担当)・副学長	今西 誠之
理事(地域共創担当)・副学長	西岡 慶子
理事(広報・ブランディング担当)・副学長	田中 里沙
副理事・副学長(附属病院長)	池田 智明
副理事・副学長(事務局長)	木下 孝洋

教育研究評議会評議員

学長	伊藤 正明
理事(教育担当)・副学長	鶴原 清志
理事(研究・社会連携担当)・副学長	緒方 正人
理事(企画・経営担当)・副学長	尾西 康充
理事(総務担当)・副学長	今西 誠之
理事(地域共創担当)・副学長	西岡 慶子
理事(広報・ブランディング担当)・副学長	田中 里沙
副理事(研究・防災担当)・副学長	酒井 俊典
副理事・副学長・附属病院長	池田 智明
副理事・副学長・事務局長	木下 孝洋
副学長(教育(学生総合支援)担当)	野崎 哲哉
副学長(教育(入試・高大連携)担当)	藤田 達生
副学長(教育(教学マネジメント)担当)	刈田 修一
副学長(教育(共通教育)担当)	大野 研
副学長(社会連携担当)	稲葉 忠司
副学長(広報・ダイバーシティ担当)	村田真理子
副学長(経営・医療担当)・副病院長	佐久間 肇
人文学部長	藤田 伸也
教育学部長	伊藤 信成
医学系研究科長	堀 浩樹
工学研究科長	池浦 良淳
生物資源学研究科長	松村 直人
地域イノベーション学研究科長	小林 一成
人文学部教授	逸山 敦
教育学部教授	松浦 均
医学系研究科教授	野阪 哲哉
工学研究科教授	森 香津夫
生物資源学研究科教授	神原 淳

事務局

事務局長	木下 孝洋
監査課長	谷 仁
企画総務部長	原 盛将
副部長	坂井由加里
総務課長(兼)	坂井由加里
企画戦略課長	鷹野 雅一
人事労務課長	笹岡 修一
財務部長	小沢 文雄
財務課長	松原 行志
経理課長	伊藤 玲子
契約課長	丹羽 章
学務部長	森本 修一
教務課長	是永 寛志
共通教育課長	石川 祐子
学生支援課長	大幡 奈津
キャリア支援課長	富島 嘉夫
入試課長	福場 博文
施設部長	向井 和人
施設企画課長	橋本 健
施設管理課長	西村 健司
施設環境課長(兼)	向井 和人
研究・地域連携部長	大畑 歩
研究推進課長	小林 泰久
社会連携課長	駒田 雅彦
地域創生推進課長(兼)	大畑 歩
国際・情報部長	次良丸 章
図書館課長	中村 恭子
D X ・情報課長(兼)	次良丸 章
国際交流課長	小田 尚美

人文学部

学部長	藤田 伸也
副学部長	豊福 裕二
事務長	喜井 健二

教育学部

学部長	伊藤 信成
副学部長	宮岡 邦任
事務長	河村 俊男
附属教職支援センター長	岡野 昇
附属幼稚園長	田中 伸明
附属小学校長	松浦 直己
附属中学校長	石川 照子
附属特別支援学校長	富樫 健二

大学院医学系研究科・医学部

研究科長(兼:学部長)	堀 浩樹
副研究科長	成田 正明
副研究科長	高尾 仁二

医学部附属病院

病院長	池田 智明
副病院長	佐久間 肇
副病院長	平山 雅浩
副病院長	水野 修吾
副病院長	鈴木 秀謙
副病院長・看護部長	江藤 由美
副病院長	兼児 敏浩
副病院長	土肥 薫
副病院長	渡邊 昌俊
薬剤部長	岩本 卓也
医学・病院管理部長	伊藤 敦士
総務課長	粟生 泰幸
経営管理課長	伊藤 利宏
学務課長	長谷川和也
医事課長	寺前 利治
医療支援課長	柘植 智司

大学院工学研究科・工学部

研究科長(兼:学部長)	池浦 良淳
副研究科長	中村 浩次
事務長	小林 浩司

大学院生物資源学研究科・生物資源学部

研究科長(兼:学部長)	松村 直人
副研究科長	神原 淳
副研究科長	橋本 篤
事務長	研屋 元弘
附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター長	渡邊 晋生
附属練習船勢水丸船長	前川 陽一
附属鯨類研究センター長	吉岡 基

大学院地域イノベーション学研究科

研究科長	小林 一成
副研究科長	諏訪部圭太
事務長	世古 和裕

高等教育デザイン・推進機構

機構長	鶴原 清志
-----	-------

学生総合支援機構

機構長	鶴原 清志
-----	-------

情報教育・研究機構

機構長	今西 誠之
-----	-------

みえの未来図共創機構

機構長	緒方 正人
-----	-------

研究基盤推進機構

機構長	酒井 俊典
-----	-------

地域拠点サテライト

統括者	今西 誠之
-----	-------

情報ライブラリーセンター(図書館)

センター長	梅川 逸人
-------	-------

保健管理センター

所長	小林 由直
----	-------

各センター長

リカレント教育センター	尾西 康充
国際交流センター	金子 聡
国際環境教育研究センター	尾西 康充

歴代学長

初代	岡出 幸生	昭24. 5.31~昭32. 5.31
事務取扱	中野 清作	昭32. 6. 1~昭32.12. 9
2代	野村 武衛	昭32.12.10~昭41.12. 9
事務取扱	角谷辰次郎	昭41.12.10~昭42. 2.28
3代	野田 稲吉	昭42. 3. 1~昭45. 2.28
事務取扱	井町 勇	昭45. 3. 1~昭45. 3.16
4代	野田 稲吉	昭45. 3.17~昭46.11. 8
事務取扱	岩本 喜一	昭46.11. 9~昭47. 6.30
事務取扱	榊原 慎吾	昭47. 7. 1~昭49. 2. 9
5代	三上 美樹	昭49. 2.10~昭55. 2. 9
6代	井澤 道	昭55. 2.10~昭61. 2. 9
7代	武田 進	昭61. 2.10~平 4. 2. 9
8代	武村 泰男	平 4. 2.10~平10. 2. 9
9代	矢谷 隆一	平10. 2.10~平16. 3.31
10代	豊田 長康	平16. 4. 1~平21. 3.31
11代	内田 淳正	平21. 4. 1~平27. 3.31
12代	駒田 美弘	平27. 4. 1~令 3. 3.31
13代	伊藤 正明	令 3. 4. 1~

◎ 人文学部・大学院人文社会科学研究科

人文・社会科学の教育及び研究を通じて、地域文化の発展に寄与するとともに、人間と社会の在り方を根底から探究し、問題の解決に主体的に取り組む人材を育成します。



人文学部（2学科・4講座／2コース）		
	学 科	講 座／コ ー ス
学 部	文化	日本研究講座、アジア・オセアニア研究講座、ヨーロッパ・地中海研究講座、アメリカ研究講座
	法律経済	法政コース（統治システム履修プログラム・生活法システム履修プログラム）、現代経済コース（企業経営履修プログラム・地域経済履修プログラム）
大学院人文社会科学研究科（2専攻）		
	専 攻	
修士課程	地域文化論	
	社会科学	

◎ 教育学部・大学院教育学研究科

多様な分野からなる総合的な学部としての特長を生かし、人文・社会・自然科学を基礎とした発達や教育に関する深い専門性と職業人として十分な資質を備えた人材を育成します。



教育学部（1課程・13コース）		
	課 程	コ ー ス
学 部	学校教育教員養成	国語教育、社会科教育、数学教育、理科教育、音楽教育、美術教育、保健体育、技術・ものづくり教育、家政教育、英語教育、特別支援教育、幼児教育、学校教育
大学院教育学研究科（1専攻・2コース）		
	専 攻	コ ー ス
専門職学位課程	教職実践高度化	学校経営力開発コース、教育実践力開発コース

附属教育研究施設	
名 称	設置目的及び研究部門等
教育学部附属教職支援センター	教員養成教育及び教師教育についての支援業務及び調査・研究の成果に基づく指導（教員養成支援部門、学校連携支援部門、研修開発支援部門、総合支援室、附属学校支援室）を行います。

◎ 大学院医学系研究科・医学部

確固たる使命感と倫理観をもつ医療人を育成し、豊かな創造力と研究能力を養い、人類の健康と福祉の向上につとめ、地域および国際社会に貢献します。



大学院医学系研究科			
	専 攻	講 座	教育研究分野
博士課程・修士課程	生命医科学（博士課程）	基礎医学系	組織学・細胞生物学、発生再生医学、生化学、幹細胞発生学、分子生理学、修復再生生理学、腫瘍病理学、統合薬理学、分子病態学、感染症制御医学・分子遺伝学、免疫学、医動物・感染医学、環境分子医学、公衆衛生・産業医学、法医学科学、医学医療教育学、免疫制御学、動物機能ゲノミクス、遺伝子病態制御学、細胞生物学・再生医療学
		臨床医学系	循環器・腎臓内科学、血液・腫瘍内科学、消化器内科学、呼吸器内科学、代謝内分泌内科学、神経病態内科学、リウマチ膠原病内科学、家庭医療学、精神神経科学、小児科学、皮膚科学、放射線医学、肝胆膵・移植外科学、消化管・小児外科学、胸部心臓血管外科学、乳腺外科学、産科婦人科学、脳神経外科学、運動器外科学・腫瘍集学治療学、腎泌尿器外科学、眼科学、耳鼻咽喉・頭頸部外科学、口腔・顎顔面外科学、形成外科学、麻酔科学、救急災害医学、リハビリテーション医学、臨床薬剤学、臨床検査医学、ゲノム医療学、病態解析内科学、新生児学、成育医学、健康増進・予防医療学、臨床がんゲノム学、臨床形態異常学
		(産学官連携講座) 臨床創薬研究学	臨床創薬学
		(産学官連携講座) システムズ薬理学	システムズ薬理学
		(産学官連携講座) 個別化がん免疫治療学	個別化がん免疫治療学
		(寄附講座) 認知症医療学	認知症医療学
		(寄附講座) 先進医療外科学	先端的外科技術開発学
		(寄附講座) スポーツ整形外科学	スポーツ整形外科学
		(寄附講座) 先進画像診断学	先進画像診断学
		(寄附講座) 先進がん治療学	先進がん治療学
(寄附講座) 先進血液腫瘍学	先進血液腫瘍学		
	(多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン) 放射線腫瘍学	放射線腫瘍学	
	専 攻	領 域	教育研究分野
博士前期課程	看護学	基盤看護学	看護教育学、看護管理学、実践基礎看護学
		実践看護学	がん看護学、成人看護学、母性看護・助産学、小児看護学、老年看護学
		広域看護学	精神看護学、地域看護学
博士後期課程	看護学	看護教育学、実践基礎看護学、成熟期看護学、母子看護学、精神・ストレス健康科学、地域看護学	
医学部 2学科			
	学 科		
学部	医学科		
	看護学科		

● 大学院工学研究科・工学部

工学の専門分野を教授することを通じて、知的理解力・倫理的判断力・応用的活用力を備えた人材を育成するとともに、科学技術の研究を通じて、自然の中での人類の共生、福祉の増進、および社会の発展に貢献することを目指します。



大学院工学研究科（前期課程：6専攻・15講座、後期課程：2専攻・5講座）			
	専攻	講座	
博士 前期課程	機械工学	量子・電子機械、機能加工、環境エネルギー	
	電気電子工学	電気システム工学、情報・通信システム工学、電子物性工学	
	分子素材工学	分子設計化学、生物機能工学、素材化学	
	建築学	建築デザイン、建築マネジメント	
	情報工学	コンピュータサイエンス、知能工学	
博士 後期課程	物理学	量子工学、ナノ工学	
	材料科学、システム工学	材料物性、材料化学、電気情報システム、設計システム、循環システム設計	
工学部（1学科・5コース・17講座）			
	学科	コース	講座
学部	総合工学	機械工学	ロボティクス・メカトロニクス、機能創成プロセス、機械物理学、環境エネルギー
		電気電子工学	電気システム工学、情報・通信システム工学、電子物性工学、物理学
		応用化学	物理化学、無機分析化学、有機化学、生命化学
		建築学	建築学
		情報工学	コンピュータサイエンス、情報ネットワーク工学、知能システム工学、人間情報学

● 大学院生物資源学研究科・生物資源学部

自然と人類の共存を図り、生物資源の適切な開発と利用を追求する学問を確立し、その基礎的、応用的な科学技術を教授・研究することによって、独創性と専門性を兼ね備えた人材養成を目指します。



大学院生物資源学研究科（前期課程：3専攻・9講座、後期課程：3専攻・6講座）			
	専攻	講座	
博士 前期課程	資源循環学	農業生物学、森林資源環境学、国際・地域資源学	
	共生環境学	地球環境学、環境情報システム工学、農業土木学	
	生物圏生命科学	生命機能化学、海洋生命分子化学、海洋生物学	
博士 後期課程	資源循環学	資源循環システム科学、国際資源循環科学	
	共生環境学	気象・地球システム学、環境・生産科学	
	生物圏生命科学	応用生命化学、海洋生物学	
生物資源学部（4学科、9コース）			
	学科	コース	
学部	資源循環学	農業生物学教育コース、森林資源環境学教育コース、グローバル資源利用学教育コース	
	共生環境学	地球環境学教育コース、環境情報システム学教育コース、農業土木学教育コース	
	生物圏生命科学	生命機能化学教育コース、海洋生命分子化学教育コース	
	海洋生物資源学	海洋生物資源学教育コース	

附属教育研究施設	
名称	設置目的及び研究部門等
生物資源学研究科 附属紀伊・黒潮生命地域 フィールドサイエンスセンター	紀伊半島全域と黒潮流域に広がる山から海までの生態系を対象に、人間と自然との共存を目指す総合科学の実習教育・研究施設
附帯施設農場	農地生産業務、果樹園芸業務、施設栽培業務、農産加工業務、機械・圃場管理業務、畜産管理業務、教育学部技術教育コースからなる農学及び地域環境の実習教育・研究施設
附帯施設演習林	森林資源学並びに森林・地域環境保全の実習教育・研究施設
附帯施設水産実験所	海洋DXの展開、漁業生産に関するIT・AIの導入、漁業環境に関するビッグデータの活用、水産科学、海洋生物学並びに海洋環境保全の実習教育・研究施設
生物資源学研究科 附属鯨類研究センター	海洋生物資源としての鯨類の持続的利用に関する基礎から応用に至る研究を推進するための研究施設
生物資源学研究科 附属練習船勢水丸 (教育関係共同利用拠点)	水産学・海洋生物学・海洋環境学に関する実習並びに研究調査

● 大学院地域イノベーション学研究科

現代の産業社会、特に三重地域圏などの地方産業界で生じている社会ニーズと大学院における教育の乖離を打破し、地方の衰退を食い止められる人材を養成するために「地域イノベーション学研究科」を設置し、「プロジェクト・マネジメントができる研究開発系人材」および「地域にゼロから1を創造できるソーシャル・アントレプレナー人材」を育成し、地域社会に輩出します。



大学院地域イノベーション学研究科（2専攻・4ユニット）		
	専攻	講座
博士 前期課程	地域イノベーション学	工学イノベーションユニット、バイオイノベーションユニット、社会イノベーションユニット
博士 後期課程	地域イノベーション学	地域新創造ユニット

● 高等教育デザイン・推進機構

高等教育デザイン・推進機構では、各部署等と連携・協働し、三重大の教育目標の達成に向けた教育諸活動の創造、開発を推進するとともに、教育の質保証に向けた取組の支援を行います。これらの目的を果たすため、機構内に4つのセンターを設置し、学修者本位の教育の実現に向けた教学マネジメントに取り組みます。
・全学共通教育センター ・全学資格プログラムセンター ・高等教育開発デザイン・IRセンター ・アドミッションセンター

● 学生総合支援機構

学生総合支援機構では、「三重大における学生支援の基本方針」、「三重大キャリア教育方針」及び「三重大における障害のある学生の支援に関する基本方針」を踏まえ、各部署および学内関連組織と連携を図りながら、学生支援に取り組みます。
機構内に設置されている5つのセンター、学生自身による学生支援（ピア・サポート）毎に方針を定め、学生を支援します。
・修学支援センター ・キャリアセンター ・学生活動センター ・学生相談センター ・障害学生支援センター

● 情報教育・研究機構

情報教育・研究機構では、各部署等と連携・協働し、三重大の情報に係る教育及び研究の推進に取り組むとともに、学術情報資源の収集・提供、情報基盤環境の拡充整備を行います。機構には次の3つのセンターがあります。
〈情報ライブラリーセンター（図書館）〉
研究支援機能、学習支援機能、地域貢献機能を3本柱とする情報ライブラリーセンターは、隣接する環境・情報科学館とともに、知を獲得・創出し、共有する場となります。
〈総合情報処理センター〉
教育システム、各種サーバーから、インターネットに接続されたキャンパスネットワークまでの多種多様な機器を管理運用することで教育、研究の支援を行います。またネットワークセキュリティの基礎を提供します。
〈データサイエンス教育センター（数理・データサイエンス館）〉
数理・データサイエンス館を拠点に地域社会と連携し、三重大におけるリテラシーとしてのデータサイエンス教育を促進することを目的とします。

● みえの未来図共創機構

三重大が地域社会とともに発展を目指す地域共創大学として、地域で展開する実践力豊かな人材の育成や研究成果の価値向上を図るとともに、社会の発展に資する諸活動を支援することを目的としています。
・産学官連携推進部門 ・知的財産マネジメント部門 ・産学官連携リスクマネジメント部門 ・地域共創展開センター ・地域圏防災・減災研究センター

● 研究基盤推進機構

三重大が社会とともに発展することを目指して、多様的に展開する研究活動を支援及び推進することを目的とします。
・先端科学研究支援センター ・オープンイノベーション施設 ・卓越型リサーチセンター ・卓越型研究施設

● 地域拠点サテライト

県内全域を三重大の教育研究フィールドと位置付け、多様な地域特性を有する4つの地域サテライト（北勢サテライト、伊賀サテライト、伊勢志摩サテライト、東紀州サテライト）を展開しています。各地域サテライトにおいては、自治体・教育機関等との連携および協力をもとに、特色豊かな活動拠点が置かれ、教員や学生がフィールドワーク等の実践的な教育研究活動を行っています。また、これら4つの地域サテライトが地元企業や自治体と大学を繋ぐハブ機能としての役割を担うことで、地域課題の発見・共有、共同研究・共同プロジェクト等を通じた課題解決等に全学的に取り組みながら、三重大の教育研究力の向上に加え、地域創生や地域の人材育成に貢献しています。

● 学内共同教育研究施設

● リカレント教育センター

目まぐるしく変化し予測が困難な最近の社会状況においては、社会人にも新たな知識やスキルの獲得が求められています。三重大は、社会人に生涯このような学びの機会を提供するため、リカレント教育センターを設立しました。当センターでは、企業や自治体のニーズに合ったオーダーメイド型リカレント教育プログラムを構築して、三重地域圏の企業・自治体に提供いたします。また、個人の方を対象としたレディーマイトのプログラムも開発していくこととしています。

● 国際交流センター

国際交流事業及び国際教育を通じて国際的な課題の解決に貢献できる人材を養成し、三重大及び地域の国際化に寄与することを目的として設置され、海外大学との学術交流協定の締結、学生の海外留学、語学研修、留学生への日本語教育、インターンシップ、就職支援、日本人学生への国際教育、部局の国際活動の支援等を行っています。

● 国際環境教育研究センター

上浜キャンパス（附属病院を除く）において、学生を中心とした環境マネジメントシステム（EMS）が国際標準規格（ISO14001：2015）に適合していることが確認され、令和元年11月19日、「ISO14001」を継続認証しました（初期登録平成19年11月）。現在は環境マネジメントシステムの継続的改善を図るとともに、環境先進大学として環境教育・環境研究を推進し、大学の社会的責任（USR）を果たす活動を行っています。
また、教育研究活動に伴い排出される廃水、廃棄物、大気汚染物質等の適切な管理運営を行い、公害を防止し、環境の安全確保を図ります。

● 保健管理センター

教職員及び学生の健康の保持増進を図るための専門的業務を行うところで、医師・保健師・看護師等が“こころ”と“からだ”両面の相談に応じています。また、定期的な健康診断も行っています。

推進室

名称	設置目的及び研究部門等
博学連携推進室	博物館等との組織的な協力及び連携事業を推進することにより、地域における教育・研究のネットワークを発展させます。
ダイバーシティ推進室	本学では、平成20年7月に「三重大学男女共同参画宣言」を行い、女性活躍推進、ワーク・ライフ・バランス及び次世代育成支援対策等に配慮した働きやすい職場環境づくりに取り組んでおり、令和2年には「子育てサポート企業」として、厚生労働省の認定（くるみん認定）を受けました。本年4月からは、これまでの男女共同参画推進室を「ダイバーシティ推進室」に発展的に再編し、男女共同参画推進部門とバリアフリー推進部門を設け、新たに兼務教員2名が参画します。各学部・研究科の委員からなるダイバーシティ推進委員会の下、全学共通教育の授業開講、研究と育児・介護等との両立支援のための助成等の各種事業の実施でダイバーシティ推進に貢献します。

その他の施設

名称	設置目的及び研究部門等
環境・情報科学館 (Mie Environmental & Informational Platform : MEIPL)	情報ライブラリーセンターと一体化したアカデミックコモンズ※の一角であり、「世界に誇れる環境先進大学」を目指す本学が行う、低炭素社会の構築・形成過程を発信する中心施設です。1階は環境教育や研究・地域コミュニティとの交流スペース、2階は全面がラーニングコモンズ、3階は、廊下側の壁がないオープン・スクール形式の教室（PBL演習室）として機能しています。 ※アカデミックコモンズ…ヒトやモノを含むさまざまな情報資源と交流・協働することによって、知を生み出したり、その知を共有したりする場。
数理・データサイエンス館 (CeMDS)	必携ノートパソコンなどのICT（情報通信技術）機器の利活用・教育学習支援による数理・データサイエンス（DS）人材育成を行い、データサイエンス教育・人材育成による地域社会の情報技術発展への貢献を目的とします。

三重大学リサーチセンター

卓越型リサーチセンター

令和4年4月1日現在

番号	センターの名称	代表者名
1	三重大学次世代型電池開発センター	理事 今西 誠之
2	三重大学人間共生ロボティクス・メカトロニクスリサーチセンター	工学研究科 教授 池浦 良淳
3	三重大学特異構造の結晶科学リサーチセンター	工学研究科 教授 三宅 秀人
4	三重大学次世代型VLPワクチン研究開発センター	医学系研究科 教授 野阪 哲哉
5	三重大学次世代創薬ゼブラフィッシュスクリーニングセンター	医学系研究科 講師 島田 康人
6	三重大学コーディネート育種基盤創生リサーチセンター	地域イノベーション学研究科 教授 諏訪部圭太

リサーチセンター

令和4年4月1日現在

番号	センターの名称	代表者名
1	三重大学環境エネルギー工学研究センター	工学研究科 教授 廣田 真史
2	三重大学メディカルゼブラフィッシュ研究センター	医学系研究科 教授 井上 貴博
3	三重大学脳解析センター	医学系研究科 教授 成田 正明
4	三重大学マトリックスバイオロジー研究センター	医学系研究科 准教授 長谷川正裕
5	三重大学ソフトマターの化学リサーチセンター	工学研究科 教授 鳥飼 直也
6	三重大学次世代ICTリサーチセンター	工学研究科 教授 成瀬 央
7	三重大学バイオエンジニアリング国際教育研究センター	医学系研究科 教授 島岡 要
8	三重大学環境低負荷プロセスリサーチセンター	工学研究科 教授 金子 聡
9	三重大学複合的がん免疫療法センター	医学系研究科 産学官連携講座 教授 宮原 慶裕
10	三重大学難病研究センター	医学系研究科 教授 ガバザ エステバン
11	三重大学海藻バイオリファイナリー研究センター	生物資源学研究科 准教授 柴田 敏行
12	三重大学先天性心疾患・川崎病センター	附属病院 准教授 三谷 義英
13	三重大学スマートセルイノベーション研究センター	生物資源学研究科 教授 田丸 浩
14	三重大学先端医科学グローバルリサーチセンター	医学系研究科 教授 西村 有平
15	三重大学科学的な地域環境人材育成リサーチセンター	工学研究科 教授 金子 聡
16	三重大学樹木医学リサーチセンター	生物資源学研究科 教授 中島 千晴
17	三重大学物質・量子計測科学リサーチセンター	工学研究科 教授 中村 浩次

職員数

令和4年5月1日現在

区分 部局等	学長	理事	監事	大学教員				小計	附属学校 教員	その他 職員	小計	合計
				教授	准教授	講師	助教					
学長・理事・監事	1	6(2)	2(1)					9(3)			0(0)	9(3)
事務局等								0(0)		190(70)	190(70)	190(70)
高等教育デザイン・推進機構				3	4(2)	2		9(2)		2	2(0)	11(2)
学生総合支援機構						3(1)		3(1)			0(0)	3(1)
情報教育・研究機構					2(1)		2	4(1)		2	2(0)	6(1)
みえの未来図共創機構					2		3(1)	5(1)			0(0)	5(1)
研究基盤推進機構				1	3		4	8(0)		4(2)	4(2)	12(2)
地域拠点サテライト								0(0)			0(0)	0(0)
リカレント教育センター								0(0)			0(0)	0(0)
国際交流センター				1(1)	1(1)		1	3(2)			0(0)	3(2)
国際環境教育研究センター							1	1(0)			0(0)	1(0)
保健管理センター				2		1(1)		3(1)		2(2)	2(2)	5(3)
人文学部				38(8)	24(6)	4(2)		66(16)		9(5)	9(5)	75(21)
大学院教育学研究科				2	4(2)			6(2)			0(0)	6(2)
教育学部				43(8)	17(4)	2(1)		62(13)		8(4)	8(4)	70(17)
附属幼稚園								0(0)	7(6)		7(6)	7(6)
附属小学校								0(0)	26(8)	5(4)	31(12)	31(12)
附属中学校								0(0)	27(10)		27(10)	27(10)
附属特別支援学校								0(0)	28(13)		28(13)	28(13)
大学院医学系研究科				45(10)	31(8)	16(1)	39(13)	131(32)		5(3)	5(3)	136(35)
医学部						2(2)	9(3)	11(5)			0(0)	11(5)
附属病院				11(2)	20	46(5)	139(40)	216(47)		908(717)	908(717)	1,124(764)
大学院工学研究科				37	43(2)	3	17(2)	100(4)		25(7)	25(7)	125(11)
大学院生物資源学研究科				45(2)	34(5)	1	13(1)	93(8)		9(5)	9(5)	102(13)
附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター								0(0)		19(6)	19(6)	19(6)
附帯施設農場				2	1			3(0)			0(0)	3(0)
附帯施設演習林					2			2(0)			0(0)	2(0)
附帯施設水産実験所				1	1			2(0)			0(0)	2(0)
附属鯨類研究センター				1	2(1)			3(1)			0(0)	3(1)
附属練習船勢水丸					1		1	2(0)		13	13(0)	15(0)
大学院地域イノベーション学研究科				7(1)	2(1)			9(2)		3(1)	3(1)	12(3)
総計	1(0)	6(2)	2(1)	239(32)	194(33)	80(13)	229(60)	751(141)	88(37)	1,204(826)	1,292(863)	2,043(1,004)

*理事のうち2名は非常勤職員。 *監事のうち1名は非常勤職員。 *休職者及び育児休業者を含まない。 *（ ）内は女性数を内数で示す。 *附属学校教員には特別教員を含む。

寄附講座・産学官連携講座・寄附研究部門

部局等/講座・部門	区分	設置数	大学教員				合計
			教授	准教授	講師	助教	
大学院医学系研究科	寄附講座	8講座	4(1)		2(0)	4(2)	10(3)
	産学官連携講座	3講座	2(0)			1(1)	3(1)
医学部	寄附講座	10講座	5(0)			9(0)	14(0)
附属病院	寄附研究部門	3部門				4(0)	4(0)
合計			11(1)	0(0)	2(0)	18(3)	31(4)

*（ ）内は女性数を内数で示す。

● 学生定員及び現員

() 内は、外国人留学生数を内数で示す。

令和4年5月1日現在

区分	1年次				2年次				3年次				
	定員	男	女	計	定員	男	女	計	定員	男	女	計	
人文学部	文化学科	92	37(1)	59	96(1)	92	28	67(1)	95(1)	102	39(2)	63	102(2)
	法律経済学科	153	83	72	155	153	83	80	163	173	103(1)	74	177(1)
	計	245	120(1)	131	251(1)	245	111	147(1)	258(1)	275	142(3)	137	279(3)
教育学部	学校教育教員養成課程	200	68	132	200	200	71	128	199	200	74	131	205
	人間発達科学課程												
計	200	68	132	200	200	71	128	199	200	74	131	205	
医学部	医学科	125	75	50	125	125	74	52	126	125	88	43	131
	看護学科	80	3	77	80	80	2	81	83	90	4	73	77
	計	205	78	127	205	205	76	133	209	215	92	116	208
工学部	機械工学科												
	電気電子工学科												
	分子素材工学科												
	建築学科												
	情報工学科												
	物理工学科												
	総合工学科	400	346(2)	54(1)	400(3)	400	345(2)	52(1)	397(3)	430	369(4)	62(1)	431(5)
計	400	346(2)	54(1)	400(3)	400	345(2)	52(1)	397(3)	430	369(4)	62(1)	431(5)	
生物資源学部	資源循環学科	70	40	34	74	70	42	32	74	73	39	36	75
	共生環境学科	70	49	25	74	70	51	21	72	73	51	25	76
	生物圏生命化学科	80	30	53	83	80	32	51	83	82	32	49(1)	81(1)
	海洋生物資源学科	40	29	12	41	40	29	13	42	42	29	12	41
	計	260	148	124	272	260	154	117	271	270	151	122(1)	273(1)
合計	1,310	760(3)	568(1)	1,328(4)	1,310	757(2)	577(2)	1,334(4)	1,390	828(7)	568(2)	1,396(9)	

区分	4年次				5年次				6年次				合計					
	定員	男	女	計	定員	男	女	計	定員	男	女	計	定員	男	女	計		
	102	44(3)	79(1)	123(4)									388	148(6)	36%	268(2)	64%	416(8)
	173	130(1)	81	211(1)									652	399(2)	57%	307	43%	706(2)
	275	174(4)	160(1)	334(5)									1,040	547(8)	49%	575(2)	51%	1,122(10)
	200	80	138	218									800	293	36%	529	64%	822
			1(1)	1(1)												1(1)	100%	1(1)
	200	80	139(1)	219(1)									800	293	36%	530(1)	64%	823(1)
	125	77	48	125	125	95	35	130	125	92	40	132	750	501	65%	268	35%	769
	90	4	76	80									340	13	4%	307	96%	320
	215	81	124	205	125	95	35	130	125	92	40	132	1,090	514	47%	575	53%	1,089
		20	1	21										20	95%	1	5%	21
		26(2)		26(2)										26(2)	100%			26(2)
		8(1)	1	9(1)										8(1)	89%	1	11%	9(1)
		11(2)	2	13(2)										11(2)	85%	2	15%	13(2)
		14		14										14	100%			14
		10(1)		10(1)										10(1)	100%			10(1)
	430	369(3)	67	436(3)									1,660	1,429(11)	86%	235(3)	14%	1,664(14)
	430	458(9)	71	529(9)									1,660	1,518(17)	86%	239(3)	14%	1,757(20)
	73	50	29	79									286	171	57%	131	43%	302
	73	62	24	86									286	213	69%	95	31%	308
	82	41	52	93									324	135	40%	205(1)	60%	340(1)
	42	29	13	42									164	116	70%	50	30%	166
	270	182	118	300									1,060	635	57%	481(1)	43%	1,116(1)
	1,390	975(13)	612(2)	1,587(15)	125	95	35	130	125	92	40	132	5,650	3,507(25)	59%	2,400(7)	41%	5,907(32)

大学院	人文社会科学研究科	15	7(2)	2	9(2)	15	8(1)	11(3)	19(4)					
	教育学研究科	修士課程					4(1)	5(1)	9(2)					
		専門職学位課程	25	12	9	21	25	14	4	18				
	医学系研究科	修士課程(医科)	12	6	2	8	12	3		3				
		博士前期課程(看護)	11		7	7	11	5	20	25				
		博士後期課程(看護)	3		3(1)	3(1)	3		3	3	1	13(1)	14(1)	
		博士課程(生命医科)	45	38(2)	8(1)	46(3)	45	34(1)	19(4)	53(5)	45	35(1)	13(4)	48(5)
	工学研究科	博士前期課程	216	219(4)	22(2)	241(6)	216	229(7)	22(3)	251(10)				
		博士後期課程	16	5(3)	4(4)	9(7)	16	12(7)	3(3)	15(10)	16	18(4)	4(2)	22(6)
	生物資源学 研究科	博士前期課程	88	66(5)	33(1)	99(6)	88	50(2)	35(5)	85(7)				
		博士後期課程	12	12(7)	1	13(7)	12	9(3)	6(4)	15(7)	12	6(2)	4(2)	10(4)
	地域イノベーション学 研究科	博士前期課程	15	17(1)	6(1)	23(2)	15	8(2)	9(2)	17(4)				
		博士後期課程	6	8(2)	1(1)	9(3)	6	5	3(1)	8(1)	6	15(1)	3	18(1)
	計	464	390(26)	98(11)	488(37)	464	381(24)	140(26)	521(50)	82	75(8)	37(9)	112(17)	

													30	15(3)	54%	13(3)	46%	28(6)
														4(1)	44%	5(1)	56%	9(2)
													50	26	67%	13	33%	39
													24	9	82%	2	18%	11
													22	5	16%	27	84%	32
													9	1	5%	19(2)	95%	20(2)
	45	48(5)	20	68(5)									180	155(9)	72%	60(9)	28%	215(18)
													432	448(11)	91%	44(5)	9%	492(16)
													48	35(14)	76%	11(9)	24%	46(23)
													176	116(7)	63%	68(6)	37%	184(13)
													36	27(12)	71%	11(6)	29%	38(18)
													30	25(3)	63%	15(3)	38%	40(6)
													18	28(3)	80%	7(2)	20%	35(5)
	45	48(5)	20	68(5)									1,055	894(63)	75%	295(46)	25%	1,189(109)

● 教育学部附属学校の定員等

令和4年5月1日現在

区分	総定員	学級数	在籍者数						
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
附属幼稚園	120	5	(3歳児) 24	(4歳児) 33	(5歳児) 36	-	-	-	93
附属小学校	630	18	101	101	98	101	96	96	593
附属中学校	480	12	144	144	143	-	-	-	431
附属特別支援学校	小学部	18	3	3	3	3	3	2	17
	中学部	18	3	5	5	5	-	-	15
	高等部	24	3	7	8	8	-	-	23
計	1,290	44	284	294	293	104	99	98	1,172

● 奨学生数

令和4年3月末現在

学部等	区分	在学生数	日本学生支援機構				地方公共団体 民間育英団体	合計	在学生に対する 百分率	
			給付	第一種(無利子)	第二種(有利子)	計				
学部	人文学部	1,148	116	185	95	396	3	399	34.8%	
	教育学部	831	87	126	84	297	7	304	36.6%	
	医学部	1,081	74	99	123	296	300	596	55.1%	
	工学部	1,757	163	234	220	617	17	634	36.1%	
	生物資源学部	1,111	93	155	114	362	9	371	33.4%	
大学院	人文社会科学研究科	32		1	1	2	0	2	6.3%	
	教育学研究科	修士	27		3	1	4	0	4	14.8%
		専門	35		1	1	2	1	3	8.6%
	医学系研究科	修士	10		0	0	0	0	0	0.0%
		前期	33		1	0	1	0	1	3.0%
		後期	19		1	0	1	0	1	5.3%
		博士	208		3	1	4	0	4	1.9%
	工学研究科	前期	458		136	10	146	1	147	32.1%
		後期	49		3	0	3	0	3	6.1%
	生物資源学研究科	前期	153		48	6	5			

令和4年度入学志願者数及び入学者数

令和4年4月1日現在

区分	定員	志願者数			受験者数			合格者数			入学者数				
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
学部	人文学部	245	(20) 470	(10) 606	(30) 1,076	(15) 311	(8) 373	(23) 684	(1) 136	(3) 149	(4) 285	(1) 120	(0) 131	(1) 251	
	教育学部	200	366	477	843	229	310	539	70	140	210	68	132	200	
	医学部	205	451	511	962	271	240	511	79	127	206	78	127	205	
	工学部	400	(14) 1,413	(7) 257	(21) 1,670	(11) 991	(4) 167	(15) 1,158	(6) 382	(2) 61	(8) 443	(2) 346	(1) 54	(3) 400	
	生物資源学部	260	(4) 424	(0) 356	(4) 780	(4) 300	(0) 242	(4) 542	(3) 169	(0) 131	(3) 300	(0) 148	(0) 124	(0) 272	
	合計	1,310	(38) 3,124	(17) 2,207	(55) 5,331	(30) 2,102	(12) 1,332	(42) 3,434	(10) 836	(5) 608	(15) 1,444	(3) 760	(1) 568	(4) 1,328	
大学院	人文社会科学研究科	15	(3) 9	(2) 5	(5) 14	(3) 9	(1) 4	(4) 13	(2) 7	(0) 3	(2) 10	(2) 7	(0) 2	(2) 9	
	教育学研究科	25	15	10	25	14	10	24	14	10	24	12	9	21	
	医学系研究科	修士	12	(0) 5	(0) 2	(0) 7	(0) 5	(0) 2	(0) 7	(0) 5	(0) 2	(0) 7	(0) 4	(0) 2	(0) 6
		前期(看護)	11	(0) 0	(0) 7	(0) 7	(0) 0	(0) 7	(0) 7	(0) 0	(0) 7	(0) 7	(0) 0	(0) 7	(0) 7
		後期(看護)	3	(0) 0	(1) 3	(1) 3	(0) 0	(1) 3	(1) 3	(0) 0	(1) 3	(1) 3	(0) 0	(1) 3	(1) 3
		博士	45	(0) 30	(0) 4	(0) 34	(0) 30	(0) 4	(0) 34	(0) 30	(0) 4	(0) 34	(0) 29	(0) 4	(0) 33
	工学研究科	前期	216	(5) 256	(3) 28	(8) 284	(5) 250	(3) 27	(8) 277	(3) 225	(2) 22	(5) 247	(3) 218	(2) 22	(5) 240
		後期	16	(2) 4	(1) 1	(3) 5	(2) 4	(1) 1	(3) 5	(2) 4	(1) 1	(3) 5	(2) 4	(1) 1	(3) 5
	生物資源学研究科	前期	88	(1) 75	(3) 39	(4) 114	(1) 73	(3) 39	(4) 112	(1) 67	(0) 34	(1) 101	(1) 62	(0) 32	(1) 94
		後期	12	(2) 10	(0) 2	(2) 12	(1) 8	(0) 1	(1) 9	(1) 8	(0) 1	(1) 9	(1) 8	(0) 1	(1) 9
	地域イノベーション学研究科	前期	15	(0) 27	(0) 5	(0) 32	(0) 27	(0) 5	(0) 32	(0) 16	(0) 5	(0) 21	(0) 16	(0) 4	(0) 20
		後期	6	(1) 7	(1) 1	(2) 8	(1) 7	(1) 1	(2) 8	(1) 6	(1) 7	(2) 13	(1) 6	(1) 7	(2) 13
	合計	464	(14) 438	(11) 107	(25) 545	(13) 427	(10) 104	(23) 531	(10) 382	(5) 93	(15) 475	(10) 366	(5) 88	(15) 454	

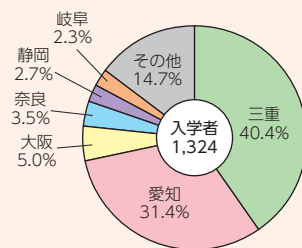
() 内は、外国人留学生を内数で示す。

都道府県別入学志願者及び入学状況(学部)

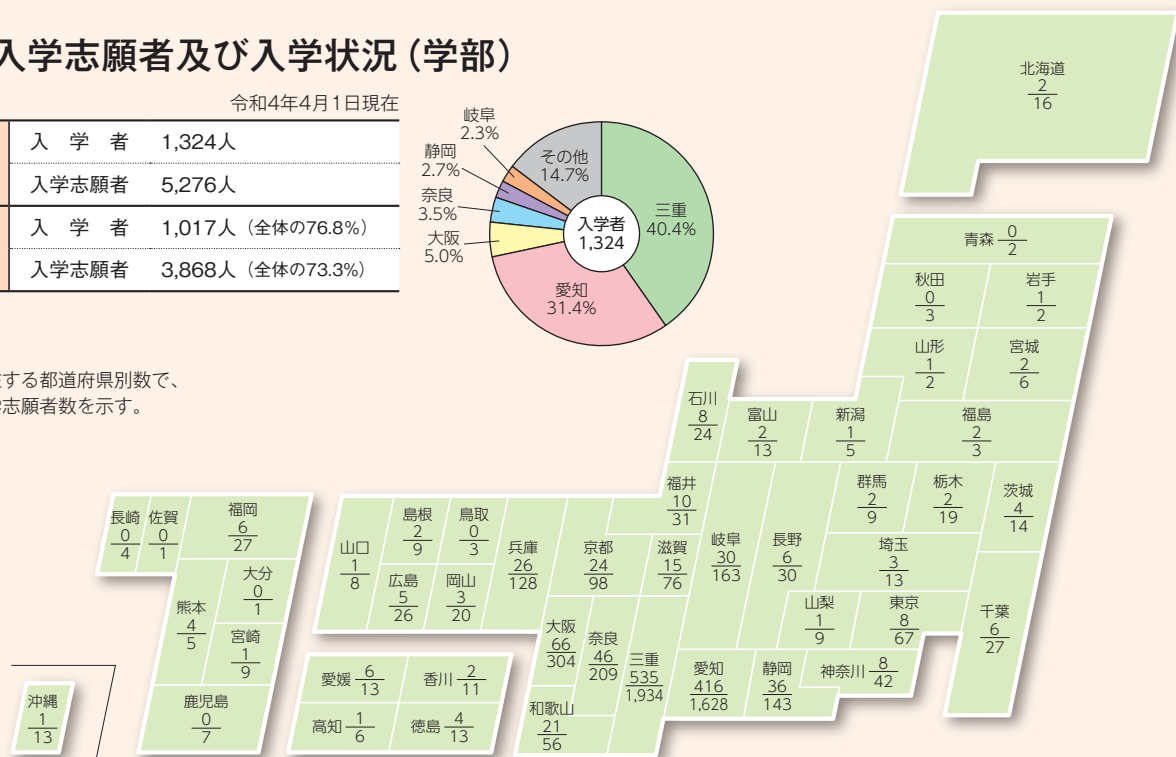
令和4年4月1日現在

全体	入学者	1,324人
	入学志願者	5,276人
東海4県の計 (三重、愛知、岐阜、静岡)	入学者	1,017人 (全体の76.8%)
	入学志願者	3,868人 (全体の73.3%)

※外国人留学生を除く。



図は、出身高等学校等が所在する都道府県別数で、上段は入学者数、下段は入学志願者数を示す。



高等学校卒業程度認定試験合格者 4/16、帰国生徒 0/5、在外認定 0/1、外国の諸学校 0/6、その他 0/1

令和3年度卒業生数・修了者数・学位授与数

学部

() 内は、女子学生数を内数で示す。

学部名	学科名	卒業生数	
		令和3年度	累計
人文学部	文化学科	(78) 105	(5,569) 10,347
	法律経済学科	(91) 181	
	小計	(169) 286	
教育学部	学校教育教員養成課程	(116) 203	(10,860) 19,675
	小計	(116) 203	
医学部	医学科	(45) 113	(2,782) 6,616
	看護学科	(78) 82	
	小計	(123) 195	
工学部	機械工学科	(5) 90	(1,538) 16,868
	電気電子工学科	(2) 88	
	分子素材工学科	(24) 93	
	建築学科	(11) 44	
	情報工学科	(3) 62	
	物理工学科	(5) 34	
	小計	(50) 411	
生物資源学部	資源循環学科	(31) 70	(3,289) 8,381
	共生環境学科	(15) 69	
	生物圏生命化学科	(44) 78	
	海洋生物資源学科	(14) 43	
	生物圏生命科学科	(0) 1	
	小計	(104) 261	
(旧農学部)		(222) 6,978	
(旧水産学部)		(56) 944	
①合計		(562) 1,356	(24,316) 69,809

専攻科・別科

() 内は、女子学生数を内数で示す。

区分	修了者数	
	令和3年度	累計
専攻科	特別支援教育特別専攻科	(53) 74
	(旧)特殊教育特別専攻科	(197) 352
	(旧)教育専攻科	(19) 78
別科	農業別科	(18) 609
③合計		(287) 1,113
総計①+②+③		(27,367) 85,059

医療技術短期大学部

() 内は、女子学生数を内数で示す。

学科	卒業生数	
	令和3年度	累計
看護学科	(704) 715	

大学院

() 内は、女子学生数を内数で示す。

研究科	課程	修了者数	
		令和3年度	累計
人文社会科学研究科	修士	(5) 12	(234) 455
	専攻科	(10) 18	(518) 1,122
教育学研究科	修士	(3) 17	(22) 60
	専攻科	(4) 6	(268) 426
医学系研究科	博士前期	(7) 8	(31) 34
	博士	(11) 36	(230) 1,403
	博士後期	(2) 2	(3) 3
工学研究科	博士前期	(23) 195	(480) 5,281
	博士後期	(1) 9	(40) 353
生物資源学研究科	博士前期	(19) 63	(759) 2,696
	博士後期	(3) 7	(89) 341
地域イノベーション学研究科	博士前期	(3) 12	(32) 128
	博士後期	(2) 3	(8) 34
工学研究科	修士	—	(31) 1,164
生物資源学研究科	修士	—	(6) 152
(旧)農学研究科	修士	—	(12) 378
(旧)水産学研究科	修士	—	(1) 107
②合計		(93) 388	(2,764) 14,137

学位授与数

() 内は、女子学生数を内数で示す。

専攻分野	修士		博士		
	令和3年度	累計	令和3年度	累計	
人文科学	(3) 7	(136) 234	医学	課程修了 (11) 36	(230) 1,403
	(2) 5	(98) 221		論文提出 (1) 7	(108) 924
社会科学	(10) 18	(518) 1,122	看護学	課程修了 (2) 2	(3) 3
	(3) 17	(22) 60		論文提出 0	39
教育学	(4) 6	(115) 263	工学	課程修了 (1) 9	(40) 353
	(7) 8	(184) 197		論文提出 (2) 4	(18) 110
教職修士(専門職)	(23) 195	(511) 6,445	学術	課程修了 (5) 10	(97) 375
	(19) 63	(765) 2,848		論文提出 (2) 4	(18) 110
医科学	(3) 12	(32) 128	生物資源学	合計 (22) 68	(498) 3,207
	(19) 63	(765) 2,848			
看護学	(3) 12	(32) 128	学術	(12) 378	
	(19) 63	(765) 2,848			
工学	—	(1) 107	(旧)農学	(1) 107	
	—	(1) 107			
(旧)農学	—	(1) 107	(旧)水産学	—	
	—	(1) 107			
合計	(74) 331	(2,394) 12,003			

※1: 修士(工学)の累計学位授与者数は工学研究科(前期)の修了者数累計と工学研究科(修士)の累計修了者数1,164名(31)を足す。

※2: 修士(生物資源学)の累計学位授与者数は生物資源学研究科(前期)の修了者数累計と生物資源学研究科(修士)の累計修了者数152名(6)を足す。

令和3年度就職状況

() 内は、女子学生数を内数で示す。(注) 博士課程、博士後期課程の修了者については、単位取得満期退学者を含む。

Table with columns for '区 分' (Division), '卒業・修了者' (Graduates/Completed), and '卒業・修了者の内訳' (Breakdown of Graduates/Completed). Rows include departments like 人文科学部, 教育学部, 医学部, 工学部, 生物資源学部, and 大学院.

(注2) 就職者には雇用形態「1年以上かつ週30時間未満(短時間勤務)」「1ヶ月以上1年未満」の者も含む。

令和4年5月1日現在

Table with columns for '就職先地域' (Employment Location) and '就職先業種' (Employment Sector). Rows include sectors like 不動産業・物品賃貸業, 学術研究・専門・技術サービス業, 宿泊業・飲食サービス業, etc., and regions like 三重県, 愛知県, 東海地方, etc.



国際交流

令和3年度外国人研究者受入れ数

外国人研究者	1名
--------	----

大学間協定 (23カ国・地域, 65大学・機関)

※ () 内は、学部間協定の締結日を示す。

令和4年4月1日現在

大学名	国名	協定締結日	
		一般協定	学生交流の実施に関する覚書
江蘇大学	中国	1986.01.15	1995.09.29
チェンマイ大学	タイ	1989.08.22	1996.01.31
タスマニア大学	オーストラリア	1996.04.01	1996.04.01
バレンシア州立工芸大学	スペイン	1997.07.04	2003.01.10
廣西大学	中国	1999.02.22 (1995.04.21: 生)	1999.02.22 (1995.12.19: 生)
カセサート大学	タイ	1999.12.23	2000.07.24
コンケン大学	タイ	2000.07.17 (1994.08.25: 医)	2000.07.17
エアランゲン・ニュルンベルク大学	ドイツ	2001.03.16	2001.03.16
東国大学校	韓国	2002.12.16	2004.03.24
梨花女子大学校	韓国	2002.12.17	2004.03.23
西安理工大学	中国	2003.08.28	2003.08.28
スラナリー工科大学	タイ	2003.10.18 (2000.09.08: 生)	2003.10.18
バングラデシュ農業大学	バングラデシュ	2004.03.15	2004.03.15
天津師範大学	中国	2004.11.20 (2003.03.15: 教)	2004.11.20 (2003.03.15: 教)
ノースカロライナ大学ウィルミントン校	米国	2005.12.21	2005.12.21
江南大学	中国	2006.02.13 (1998.03.30: 生)	2006.02.13 (1998.03.30: 生)
IPB大学	インドネシア	2006.09.24 (2001.09.24: 生)	2006.09.24 (2001.09.24: 生)
スリウィジャヤ大学	インドネシア	2007.11.06	2007.11.06
タマサート大学	タイ	2008.01.15 (2004.02.27: 生)	2008.01.15 (2004.02.27: 生)
南京工業大学	中国	2008.07.07	2008.07.07
ハイデルベルク大学	ドイツ	—	2008.12.12
河南師範大学	中国	2008.12.15 (2005.10.26: 教)	2008.12.15 (2005.10.26: 教)
世宗大学校	韓国	2009.02.10	2009.02.10
メジョー大学	タイ	2009.03.31	2009.03.31
外国貿易大学	ベトナム	2009.05.26	2009.05.26
ホーチミン市師範大学	ベトナム	2009.07.28	2009.07.28
上海海洋大学	中国	2009.09.24 (1995.10.16: 生)	2009.09.24 (1996.10.24: 生)
タシケント国立法科大学	ウズベキスタン	2010.03.22	2010.03.22
内蒙古工業大学	中国	2010.03.31 (2000.03.08: 工)	2010.03.31 (2000.11.13: 工)
ハルオレオ大学	インドネシア	2010.07.23	2010.07.23
ハワイバシフィック大学	米国	2010.09.13	—
シャルジャ大学	アラブ首長国連邦	2010.10.04 (2008.12.24: 医)	2010.10.04 (2008.12.24: 医)
延辺大学	中国	2010.10.15	2010.10.15
サポア大学	フランス	2010.11.04	2010.11.04
ボーフム大学	ドイツ	2011.03.28	2011.03.28
ジャウメプリメル大学	スペイン	2011.04.14	2011.04.14
カーディフ大学	英国	2011.07.15	2011.07.15
安徽農業大学	中国	2011.10.25 (2008.10.21: 生)	2011.10.25 (2008.10.21: 生)
ライブチヒ大学	ドイツ	—	2012.02.07
バジャジャラン大学	インドネシア	2012.02.24	2012.02.24
タチ大学	マレーシア	2012.05.24 (2010.08.02: 工)	2012.05.24
ブトラマレーシア大学	マレーシア	2012.08.08 (2006.09.19: 生)	2012.08.08
雲南大学	中国	2012.08.20	2012.12.25
北京外国語大学	中国	2012.09.21 (2012.03.23: 人)	2012.09.17
セントラル・ランカシャー大学	英国	2017.01.31	2013.04.19
国立高雄師範大学	台湾	2013.06.18	2013.06.24
国立ラ・モリーナ農業大学	ペルー	2013.08.23	2013.08.23
フィジー国立大学	フィジー	2014.05.05	2014.05.05
南太平洋大学	フィジー	2014.05.06	2014.05.06
カントー大学	ベトナム	2014.09.12	2014.09.12
国立中山大学	台湾	2014.11.04	2014.11.04
ザンビア大学	ザンビア	2014.11.11 (2007.02.07: 医)	2014.11.11 (2007.02.07: 医)
国立金門大学	台湾	2015.06.23	2015.06.23
サンパウロ大学	ブラジル	2015.07.07 (2011.05.16: 人)	2015.07.07
南台科技大学	台湾	2015.08.28 (2014.11.14: イノベ)	2015.08.28
済州大学	韓国	2015.09.14	2015.09.14
ソフィア大学	ブルガリア	2016.09.19	2016.09.19
王立ブノンベン大学	カンボジア	2017.01.18	2017.01.18
国立台湾海洋大学	台湾	2019.01.03	2019.01.03
サンカルロス大学	フィリピン	2019.08.16	2019.11.25
中央大学校	韓国	2019.10.14	2019.10.14
真理大学	台湾	2020.01.14 (2014.10.21: イノベ)	2020.01.14 (2014.10.21: イノベ)
マレーシアトレンガヌ大学	マレーシア	2020.07.30 (2017.11.28: 生)	2020.07.30 (2017.11.28: 生)
啓明大学校	韓国	2021.08.12	2021.08.12
鄭州大学	中国	2021.11.04	—

学部間協定 (24カ国, 48大学・機関)

令和4年4月1日現在

	大学名	国名	協定締結日	
			一般協定	学生交流の実施に関する覚書
教養教育院	シェフィールド大学 英語教育センター	英国	2015.09.10	—
人文学部	リール大学	フランス	1989.11.01	2013.03.15
	リヨン政治学院 (リヨン第2大学)	フランス	2002.01.21	2002.01.21
	ルンド大学人文・神学学部	スウェーデン	2011.03.18	2011.03.18
	南開大学日本研究院	中国	2010.01.22	2013.03.18
教育学部	オークランド大学教育学部	ニュージーランド	2013.08.14	—
	北京理工大学外国語学院	中国	2015.11.16	—
医学系研究科・医学部	マーサー大学医学部	米国	1998.10.29 (1998.11.01発効)	—
	ウェイン州立大学医学部	米国	2002.03.18	—
	上海交通大学医学院	中国	2004.08.11	2009.12.01
	ロストック大学医学部	ドイツ	2004.10.29	—
	廣西医科大学	中国	2006.06.06	2020.09.01
	ムヒンビリ健康科学大学医学部	タンザニア	2007.10.19	2007.10.19
	ニューメキシコ大学医学部	米国	2009.06.24	—
	ガーナ大学医学部	ガーナ	2010.02.18	2010.02.18
	ベルビア大学医学部	イタリア	2010.02.22	2010.02.22
	蘭州大学第二臨床医学院	中国	2011.03.17	2011.03.17
	ラオス健康科学大学	ラオス	2011.09.26	2011.09.26
	アマリタ大学医学部	インド	2012.01.30	1995.01.30
	ヤンゴン第一医科大学	ミャンマー	2012.12.17	—
	フリントラス大学医学部	オーストラリア	2014.02.27	2014.02.27
	フライブルク・カトリック応用科学大学	ドイツ	2014.06.11	2014.06.11
	ワシントン大学医学部	米国	2014.08.25	—
	マンダレー医科大学	ミャンマー	2014.11.04	—
	フィリピン大学マニラ校保健学部	フィリピン	2015.07.23	2015.07.23
	ヤンゴン第二医科大学	ミャンマー	2015.10.22	—
	バンガバンドウ シャイク ムジブ医科大学	バングラデシュ	2015.07.27	2015.07.27
ベルゲン大学歯学部	ノルウェー	2016.01.21	—	
メッシーナ大学医学部	イタリア	2019.10.23	2019.10.23	
工学研究科・工学部	清華大学能源与动力工程系	中国	1995.10.01	1995.11.01
	モンクット王ラカバン工科大学工学部	タイ	2005.09.05	2005.09.05
	浙江大學理学部	中国	2009.03.28	2009.03.28
	パリ工芸大学	フランス	2009.08.31	2009.08.31
	財団法人クリーブランドクリニック医用生体工学ラーナー研究所	米国	2011.04.22 (2011.02.01発効)	—
	バドヴァ大学マネジメント工学部・土木環境建築工学部	イタリア	2014.02.17	2016.09.19
	ベトナム科学技術院 (VAST) エネルギー科学研究所 (IES)	ベトナム	2014.09.30	2014.09.30
	ロイトリンゲン大学工学部	ドイツ	2015.03.05	2020.04.29
	ガジャ・マダ大学数学自然科学学部	インドネシア	2019.01.31	2019.01.31
	バンドン工科大学数学自然科学学部	インドネシア	2019.02.19	2019.02.19
	国立成功大学化学工程系	台湾	2019.04.12	2019.04.12
	マレーシアヘルリス大学	マレーシア	2021.12.27	2021.12.27
	ダナン大学科学教育大学	ベトナム	2022.02.24	2022.02.24
	生物資源学研究科・生物資源学部	釜慶国立大学水産科学学部・環境海洋学部	韓国	1995.09.22
モンクット王トンブリ工科大学 生物資源学研究科		タイ	2009.10.20	2009.10.20
ゲント大学生物科学工学部		ベルギー	2015.03.09	2015.03.09
パテイン大学大学院 農業科学・海洋科学研究科		ミャンマー	2016.12.04	—
地域イノベーション学研究科	セントラル・ルソン大学	フィリピン	2018.08.01	2018.08.01
	東ワシントン大学	米国	2017.08.03	—

情報ライブラリーセンター（図書館）

利用統計（令和3年度）

入館者総数	60,330人
貸出者数	14,850人
学部学生	2,545人
大学院生	3,208人
教職員	96人
学外者（名誉教授、退職教員含む）	20,699人
貸出冊数	33,451冊
学部学生	6,673冊
大学院生	7,185冊
教職員	195冊
学外者（名誉教授、退職教員含む）	47,504冊
文献複写 学外からの受付 学外への依頼	1,798件 1,523件
図書館間相互貸借 貸出 借受	1,230冊 501冊

学術刊行物（令和3年度）

人文学部	人文論叢 【発行部数】150部 【発行回数】年1回 
人文学部	三重の文化と 社会研究センター ジャーナル TRIO 【発行部数】1,000部 【発行回数】年1回 
教育学部	三重大学教育学部研究紀要 情報教育・研究機構 情報ライブラリーセンター（図書館）HP 学術機関リポジトリ [MIUSE] (https://mie-u.repo.nii.ac.jp/) / 20 教育学部・教育学研究科 /20C 紀要 【発行部数】web公開のみ 【発行回数】年1回
医学部	三重看護学誌 情報教育・研究機構 情報ライブラリーセンター（図書館）HP 学術機関リポジトリ [MIUSE] (https://mie-u.repo.nii.ac.jp/) / 30 大学院医学系研究科・医学部 /30C 紀要 【発行部数】web公開のみ 【発行回数】年1回
工学部	三重大学工学部研究活動一覽 工学部 HP 研究 / 研究業績 (https://www.eng.mie-u.ac.jp/research/activities/) 【発行部数】web公開のみ 【発行回数】年1回
生物資源学部	三重大学大学院 生物資源学系研究科紀要 【発行部数】500部 【発行回数】年1回 
生物資源学部	三重大学 フィールド研究・ 技術年報 【発行部数】200部 【発行回数】年1回 
地域 イノベーション学 研究科	Proceedings of the International Workshop on Regional Innovation Studies 【発行部数】150部 【発行回数】年1回 
高等教育デザイン・ 推進機構	三重大学高等教育研究 【発行部数】150部 【発行回数】年1回 

蔵書数 令和4年4月1日現在

区分	和書（冊）	洋書（冊）	計（冊）
総記	42,891	7,262	50,153
哲学	38,125	9,407	47,532
歴史	57,029	5,346	62,375
社会科学	150,560	21,592	172,152
自然科学	128,573	45,469	174,042
工学	56,089	15,414	71,503
産業	50,381	9,476	59,857
芸術	28,640	3,048	31,688
語学	24,483	10,461	34,944
文学	60,397	18,292	78,689
雑誌	74,164	83,352	157,516
合計	711,332	229,119	940,451

附属病院

診療状況（令和3年度）

診療科	病床数	診療状況			
		入院		外来	
		患者延数 (人)	1日平均患者数 (人)	患者延数 (人)	1日平均患者数 (人)
血液内科		5,532	15.2	8,313	34.4
腫瘍内科		4,521	12.4	7,171	29.6
皮膚科		5,838	16.0	16,455	68.0
眼科		5,375	14.7	30,178	124.7
心臓血管外科・ (小児循環器)		4,222	11.6	3,177	13.1
呼吸器外科		2,221	6.1	2,643	10.9
呼吸器内科		6,961	19.1	11,056	45.7
糖尿病・内分泌内科		1,099	3.0	14,605	60.4
循環器内科		8,804	24.1	17,352	71.7
腎臓内科		2,115	5.8	7,564	31.3
総合診療科		1,945	5.3	2,796	11.6
肝胆膵・移植外科		8,344	22.9	7,552	31.2
消化管外科		7,747	21.2	10,207	42.2
小児外科		1,495	4.1	2,063	8.5
消化器・肝臓内科		9,969	27.3	19,920	82.3
脳神経外科		9,713	26.6	9,200	38.0
脳神経内科		5,042	13.8	10,229	42.3
整形外科		13,112	35.9	16,655	68.8
形成外科		1,556	4.3	3,857	15.9
放射線科		2,567	7.0	17,117	70.7

診療科	病床数	診療状況			
		入院		外来	
		患者延数 (人)	1日平均患者数 (人)	患者延数 (人)	1日平均患者数 (人)
産科婦人科		13,046	35.7	16,491	68.1
乳腺外科		2,467	6.8	13,426	55.5
小児科・(小児循環器)		10,043	27.5	7,737	32.0
腎臓器外科		8,178	22.4	16,749	69.2
歯科口腔外科		2,250	6.2	18,826	77.8
精神科神経科	30	5,858	16.0	19,543	80.8
耳鼻咽喉・頭頸部外科		6,925	19.0	12,730	52.6
麻酔科		0	0.0	7,192	29.7
総合集中治療センター(救急科)		5,561	15.2	691	2.9
周産母子センター		16,690	45.7	0	0.0
リウマチ膠原病センター		1,171	3.2	5,604	23.2
緩和ケア科		0	0.0	47	0.2
感染症内科		0	0.0	486	2.0
高度生殖医療センター		0	0.0	7,525	31.1
ゲノム診療科		0	0.0	944	3.9
リハビリテーション科		0	0.0	135	0.6
共通病床	655				
合計	685	180,367	494.2	346,236	1,430.7

※総合集中治療センター（救急科）患者延数は救急科患者数のみを計上
 ※外来の患者延数および一日平均患者数は、外来日数242日で計上
 ※肝胆膵・移植外科に一般外科患者数を含む
 ※平成30年度より一般病棟は共通病床化したため診療科固有の病床は保有しない

診療施設等

診療部門

- 総合診療科
- 循環器内科
- 血液内科
- 消化器・肝臓内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 腫瘍内科
- 腎臓内科
- 糖尿病・内分泌内科
- 感染症内科
- 一般外科
- 消化管外科
- 肝胆膵・移植外科
- 心臓血管外科
- 呼吸器外科
- 乳腺外科
- 小児外科
- 整形外科
- 産科婦人科
- 小児科
- 精神科神経科
- 皮膚科
- 腎臓器外科

● 眼科

- 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- 脳神経外科
- 形成外科
- 放射線科
- 病理診断科
- ゲノム診療科
- 麻酔科
- 緩和ケア科
- 救急科
- 歯科口腔外科
- リハビリテーション科
- ゲノム医療部
- 救命救急・総合集中治療センター
- 周産母子センター
- 乳腺センター
- 血管ハートセンター
- 高度生殖医療センター
- リウマチ・膠原病センター
- 漢方医学センター

中央部門

- 中央検査部
- 中央手術部
- 中央放射線部
- 中央材料部
- 輸血・細胞治療部
- 集中治療部
- 病理部
- 光学医療診療部
- 血液浄化療法部
- リハビリテーション部
- 栄養診療部
- 臨床工学部
- 外来化学療法部
- 看護部
- 薬剤部
- 肝炎相談支援センター
- 臓器移植センター
- 口腔ケアセンター
- 小児・AYAがんトータルケアセンター
- 認知症センター
- 緩和ケアセンター
- 痛みセンター

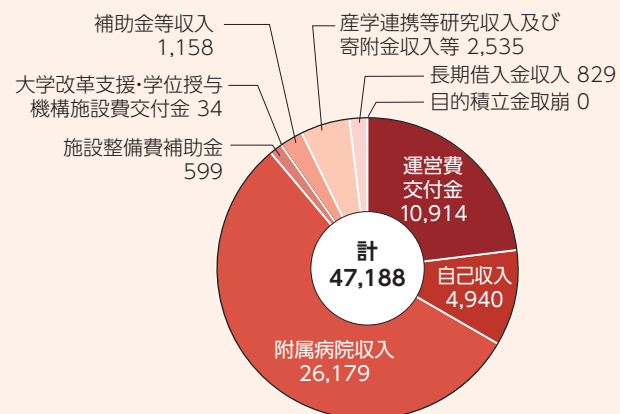
支援部門

- 医療情報管理部
- 臨床研修・キャリア支援部
- 医療安全管理部
- 感染制御部
- 臨床研究開発センター
- がんセンター
- Aiセンター
- 広報センター
- CCUネットワーク支援センター
- 疫学センター
- 災害対策推進・教育センター
- 災害医療センター
- 国際医療支援センター
- 総合サポートセンター
- チーム医療推進センター
- バイオバンクセンター
- 消化器病センター
- 感染症危機管理センター

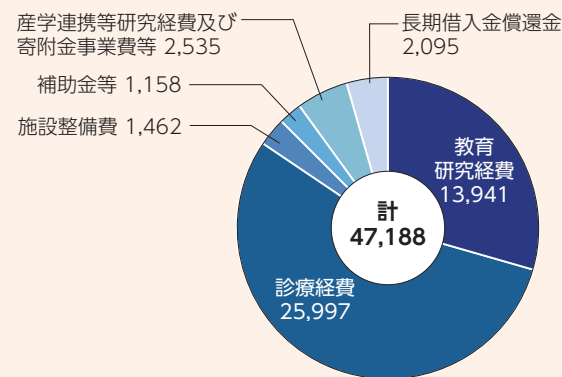
令和4年4月1日現在

令和4年度予算

収入 (単位: 百万円)



支出 (単位: 百万円)



令和3年度科学研究費助成事業及び民間等との共同研究等受入れ状況

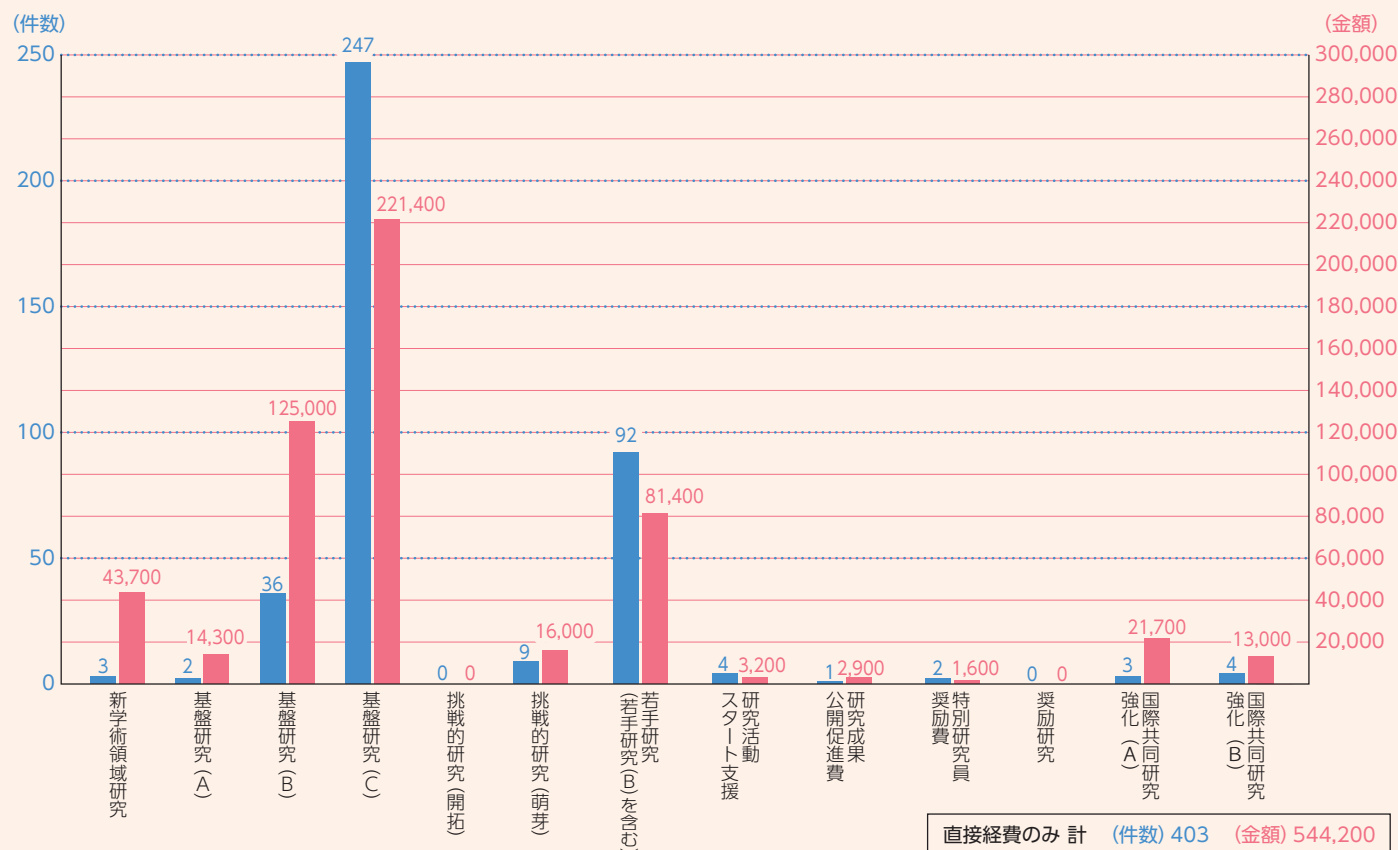
民間企業等との共同研究

(単位: 千円) (千円未満切り捨て)

区分	件数	金額
民間等との共同研究	330	363,161
受託研究	158	970,482
奨学寄附金	1,149	772,564
合計	1,637	2,106,207

科学研究費助成事業

(単位: 千円) (千円未満四捨五入)



厚生保健施設等

厚生保健施設

令和4年4月1日現在

名称	建物延面積 (㎡)	備考
保健管理センター	549	
第一食堂	1,248	収容定員 750人
第二食堂	1,012	296人
翠陵会館	1,762	75人 (食堂)

寄宿舍

令和4年4月1日現在

名称	建物延面積 (㎡)	備考
男子学生寄宿舍 (安濃津寮)	3,851	収容定員 109人
女子学生寄宿舍 (清和寮)	1,245	60人
国際女子学生寄宿舍 (碧海寮)	2,137	75人 (日本人学生 50人 留学生 25人)
外国人留学生会館	1,221	单身室 30室 夫婦室 5室
外国人留学生寄宿舍	3,428	収容定員 175人

体育施設及び課外活動施設

令和4年4月1日現在

名称	面積等 (㎡)	名称	面積等 (㎡)
第一体育館	フロア等	弓道場 (6人立)	396
	柔道場	第二弓道場 (8人立)	360
	剣道場	馬場及び厩舎	5,030
第二体育館	フロア等	総合運動場A	4,603
	柔道場	総合運動場B	3,849
	空手道場	ボート艇庫	223
屋内運動場	733	課外活動用車庫	100
陸上競技場 [400mトラック]	23,001	課外活動共用施設	480
野球場	1面	学内合宿所	198
サッカー・ラグビー場	1面	文化系サークル共用施設	352
テニスコート	10面	体育系サークル共用施設	174
第一体育練習場	154	課外活動用シャワー室	19
第二体育練習場	153	総合運動場管理室	120
プール (50m)	2,328	永井記念トレーニングルーム	106

土地・建物

令和4年5月1日現在

地区	部局等	土地 (㎡)	建物 (㎡)
上浜地区	事務局		4,512
	研究基盤推進機構		15,636
	総合情報処理センター		1,410
	保健管理センター		549
	情報ライブラリーセンター (図書館)		10,411
	教養教育校舎		12,256
	人文学部		5,295
	教育学部		15,356
	附属教職支援センター		1,727
	医学部		33,842
	附属病院		72,798
	工学部	528,340	29,741
	生物資源学部		32,529
	地域イノベーション学研究科		1,568
	体育施設		6,575
	三翠ホール		4,084
	外国人教師等宿泊施設		436
職員宿舎		1,331	
女子学生寄宿舍		3,382	
外国人留学生会館		1,221	
外国人留学生寄宿舍		3,428	
学内共同利用施設		16,657	
その他		5,449	
計		528,340	280,193

地区	部局等	土地 (㎡)	建物 (㎡)
観音寺地区	附属幼稚園		953
	附属小学校		6,503
	附属中学校	3,403	5,728
	附属特別支援学校	*91,759	3,509
	職員宿舎		2,303
	計	3,403	18,996
その他地区	附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター		
	附属施設農場	353,179	7,276
	附属施設演習林	4,569,562	1,421
	附属施設水産実験所 (志摩)	35,649	1,120
	(鳥羽)	*1,299	594
	実習船基地	1,356	574
	ボート艇庫	*241	223
	男子学生寄宿舍	7,966	3,851
職員宿舎	10,395	7,607	
計	4,978,107	22,666	
合計	5,509,850	321,855	
		*93,299	

建物 (㎡) はのべ床面積を示す。
*借受地を示す。

練習船「勢水丸」

令和4年4月1日現在

全長	50.90m	主機関	1基
型幅	8.60m	航海速力	10.0Kt
型深さ	3.75m	定員	44人
総トン数	318t	竣工	平成21年1月30日

地域との相互友好協力に関する協定等

令和4年4月1日現在

締結先等	締結日	締結先等	締結日	締結先等	締結日
◆国の機関		鈴鹿市	H22.06.30	立命館大学	H25.08.28
国土交通省中部地方整備局	H23.12.19	伊勢市	H23.01.27	三重県獣医師会	H27.03.27
◆三重県		桑名市	H25.07.01	紀伊山系における大規模土砂災害に係る技術、研究開発及び教育の発展を目的とした連携・協力協定	H27.03.27
三重県との災害対策相互協力協定	H17.12.21	松阪市	H25.08.29	三重県内の高等教育機関と三重県との「高等教育コンソーシアムみえ」に関する協定	H28.03.29
三重県との災害対策相互協力細目協定	H19.03.20	南伊勢町	H27.06.02	東海地区国立大学法人の大規模災害対応に関する協定	H29.06.14
三重県科学技術振興センター	H19.03.23	玉城町	H28.10.05	鳥羽市立海の博物館指定管理団体・公益財団法人東海水産科学協会	H31.03.18
三重県との「医療」分野における連携に関する協定	H22.01.29	木曾岬町	H29.01.16	三重大学生活協同組合	R01.10.15
三重県（防災危機管理部）	H22.05.26	明和町	H29.01.19	藤田医科大学・浜松医科大学	R04.03.31
三重県との実演芸術の振興等にかかる連携に関する協定	H25.09.12	東員町	H29.01.23	◆企業	
三重県総合博物館との相互協力協定	H26.02.26	大台町	H29.02.14	(株) オートネットワーク技術研究所	H17.05.25
三重県とのみえ防災・減災センター設置に関する協定	H26.04.01	紀北町	H29.02.14	中部電力株式会社	H17.09.14
三重県との国際会議の誘致に関する協定	H28.11.22	名張市	H29.02.20	富士電機(株)	H18.02.22
三重県、公益財団法人三重県産業支援センター、国立大学法人三重大学、国立大学法人東京大学地域未来社会連携研究機構及び学校法人みえ大橋学園による地域活性化等に向けた連携・協力に関する協定	H31.02.22	熊野市	H29.02.21	(株) 百五総合研究所、(株) 百五銀行	H18.03.10
◆市町との相互友好協力等に関する協定		御浜町	H29.02.21	日本政策投資銀行	H18.03.10
尾鷲市	H14.12.02	紀宝町	H29.02.21	(株) 岡三ホールディングス	H18.06.05
四日市市	H15.10.07	多気町	H29.02.24	(株) 三重銀行、(株) 三重銀総研	H19.05.28
亀山市	H16.01.27	度会町	H29.03.27	三井住友信託銀行(株)	H19.11.01
鳥羽市	H16.03.22	菟野町	H29.03.28	(株) 第三銀行	H21.04.20
朝日町	H16.06.09	いなべ市	H29.03.30	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	H21.07.09
志摩市	H17.06.21	川越町	H29.03.30	JAグループ三重	H21.11.12
伊賀市	H18.01.23	大紀町	H29.03.31	(株) シーエナジー	H23.12.22
津市	H21.02.20	桑名市・桑名市総合医療センター	R04.03.30	日本メナード化粧品(株)	H27.03.09
		◆教育・研究機関等		(株) 日本政策金融公庫 津支店	H28.03.31
		和歌山大学	H16.11.30	(株) モビリティランド	H28.11.18
		鈴鹿医療科学大学	H19.06.22	ミキモトグループ	R02.11.09
		三重県教育委員会	H19.11.30		
		戦略的連携支援事業	H20.09.26		
		朝日大学	H22.02.03		
		名古屋大学・愛知教育大学	H24.04.24		

公開講座等（令和3年度）

公開講座等

開催部局等	講座等	件数	総参加者数
人文学部	人文学部公開講座2021「ドイツ語話し言葉とコミュニケーションー言葉から見る異文化理解」他	29	171
教育学部	第49回定期観望会 他	8	1,227
医学部・附属病院	第15回市民公開講座「知ってほしい肝臓がんについて」他	10	414
工学部	第12回夏休みものづくり・体験セミナー 他	9	764
生物資源学部	第10回生物資源学部オープンラボ 他	15	768
地域イノベーション学研究所	第13回地域イノベーション学に関する国際ワークショップ 他	2	81
その他	みえアカデミックセミナー2021 他	26	11,984
	計	99	15,409

教員免許状更新講習

領域名	講習名	件数	総参加者数
必修領域	教育の最新事情1 他	6	577
選択必修領域	教育の情報化とプログラミング教育の基礎 他	11	574
選択領域	日常生活と社会科学を結ぶアクティブラーニング実践 他	40	1,758
	計	57	2,909

出前授業（高等学校対象）

開催学部	授業名	件数	総参加者数
人文学部	忍者の世界 他	14	518
教育学部	コミュニケーション能力について 他	7	249
医学部	三重大学の解剖学講義 他	4	153
工学部	「ナノ」の金属の不思議 他	14	586
生物資源学部	アコヤガイ真珠の科学 他	8	174
	計	47	1,680

三重大学地域貢献活動支援（令和3年度）

三重大学は、「三重から世界へ：地域に根ざし、世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出す。～人と自然の調和・共生の中で～」をミッションとして、全学で地域貢献活動に取り組んでいます。この地域貢献活動の創造及び推進を目的に、本学の職員を代表者とする教育・研究に基づく自主的な活動を「三重大学地域貢献活動」として助成支援していきます。

番号	活動代表者		活動テーマ	自治体実施先(46自治体)	備考
	所属	氏名			
1	人文学部	吉丸 雄哉	忍者活劇体験のプログラム開発による地域振興	伊賀市	継続(3年目)
2	教養教育院	瀬戸美奈子	桑名市適応指導教室における不登校の子どもへのキャリア教育	桑名市	継続(3年目)
3	医学系研究科	冨本 秀和	地域における認知症患者の早期診断と地域包括ケアへの紐付の試み	玉城町	継続(3年目)
4	生物資源学研究所	松村 直人	鈴鹿川等源流の森林づくり活動の支援	亀山市	継続(3年目)
5	生物資源学研究所	酒井 俊典	東紀州地域における自然災害に対する防災・減災支援活動	御浜町	継続(3年目)
6	生物資源学研究所	坂本 竜彦	地域の海をよく知る地域の人が地域の子どもたちに海を教える～三重県南部における地域産業振興と結びつけた自然資源を活用する地域人材育成事業	南伊勢町、尾鷲市、紀北町、大台町	継続(3年目)
7	生物資源学研究所	中島 亨	生産者と学生が協働で作出す新しい稲作経営のかたち	津市	継続(3年目)
8	生物資源学研究所	金岩 稔	大内山川に生息する放流アユ比率の時空間変化	大紀町	継続(3年目)
9	生物資源学研究所	内迫 貴幸	三重県の素材生産に占める高付加価値材(S材)の流通調査と林業への還元	三重県	継続(3年目)
10	教育学部	平島 円	三重大学隣接中学校区の学校園における学習及び活動支援	津市	継続(4年目)
11	地域イノベーション推進機構(地域圏防災・減災研究センター)	川口 淳	地方自治体における防災・減災に関する地域課題解決のための活動支援	三重県、29市町	継続(4年目)

部局等配置図



〒514-8507
三重大学
 津市栗真町屋町1577
 TEL059-232-1211(代)

**大学院医学系研究科・医学部
 医学部附属病院**
 津市江戸橋2丁目174
 TEL059-232-1111(代)

附属学校配置図

〒514-0062
 幼稚園 津市観音寺町523 TEL059-227-1711
 小学校 津市観音寺町359 TEL059-227-1295
 中学校 津市観音寺町471 TEL059-226-5281
 特別支援学校 津市観音寺町484 TEL059-226-5193

**附属紀伊・黒潮生命地域フィールド
 サイエンスセンター
 附属施設
 農場配置図**

〒514-2221 津市高野尾町2072-2
 TEL059-230-0044

**附属紀伊・黒潮生命地域フィールド
 サイエンスセンター
 附属施設
 演習林配置図**

〒515-3532 津市美杉町川上2735
 TEL059-274-0135

**附属紀伊・黒潮生命地域フィールド
 サイエンスセンター
 附属施設
 水産実験所配置図**

〒517-0015 鳥羽市小浜町641-9
 TEL0599-37-7310

**附属練習船勢水丸
 実習船基地配置図**

〒515-0001 松阪市大町1819-18
 TEL0598-51-0710
 勢水丸 TEL (松阪港)0598-50-1066
 (自動船舶)090-3022-8767

<https://www.mie-u.ac.jp/>

位置図

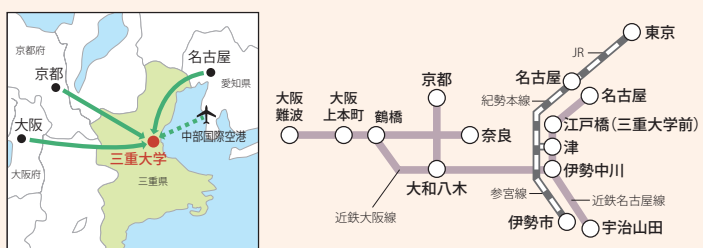
三重県内



津市内



本学への交通案内



- 1. 津駅東口バスのりば「4番」から三重交通バスで、「白塚駅」(06系統)、「三重病院」(51系統)、「棕本」(52系統)、「豊が丘」(52系統)、「サイエンスシティ」(52系統)、「東豊野」(53系統)、「高田高校前」(56系統)行きで、「三重大学前」下車。(附属病院、医学部、工学部へは「大学病院前」下車。)
- 2. 津駅からタクシーで約10分
- 近鉄江戸橋駅(三重大学前)から徒歩で約15分
- 中部国際空港(セントレア)から津エアポートラインで津なぎさまちへ45分
 1. 「津なぎさまち」から三重交通バスで「津駅前」まで約15分
 2. 「津なぎさまち」からタクシーで約15分

近鉄電車「急行」で

名古屋より	近鉄名古屋駅	約60分	江戶橋駅	徒歩
京都・大阪より	伊勢中川駅	約15分	江戶橋駅	約15分

近鉄電車「特急」で

名古屋より	近鉄名古屋駅	約50分	津駅	バス
大阪より	大阪難波駅	約90分	津駅	約15分
京都より	京都駅	約110分	津駅	タクシー

JR「快速みえ」で

名古屋より	JR名古屋駅	約50分	津駅	約10分
-------	--------	------	----	------

部局等所在地

部局等	所在地	電話番号	
人文学部	〒514-8507 津市栗真町屋町1577	059-232-1211(代)	
教育学部	〒514-0062 津市観音寺町523	059-227-1711	
附属幼稚園	〒514-0062 津市観音寺町359	059-227-1295	
附属小学校	〒514-0062 津市観音寺町471	059-226-5281	
附属中学校	〒514-0062 津市観音寺町484	059-226-5193	
附属特別支援学校	〒514-0062 津市観音寺町484	059-226-5193	
医学系研究科・医学部	〒514-8507 津市江戸橋2-174	059-232-1111(代)	
医学部附属病院	〒514-8507 津市江戸橋2-174	059-232-1111(代)	
工学研究科・工学部	〒514-8507 津市栗真町屋町1577	059-232-1211(代)	
生物資源学研究科・生物資源学部	〒514-8507 津市栗真町屋町1577	059-232-1211(代)	
附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター	〒514-2221 津市高野尾町2072-2	059-230-0044	
附属施設農場	〒514-2221 津市高野尾町2072-2	059-230-0044	
附属施設演習林	〒515-3532 津市美杉町川上2735	059-274-0135	
附属施設水産実験所	〒517-0015 鳥羽市小浜町641-9	0599-37-7310	
附属練習船勢水丸	松阪港 自動船舶電話	0598-50-1066 090-3022-8767	
実習船基地	〒515-0001 松阪市大口町1819-18	0598-51-0710	
附属鯨類研究センター	〒514-8507 津市栗真町屋町1577	059-231-6979	
地域イノベーション学研究科	〒514-8507 津市栗真町屋町1577	059-232-1211(代)	
高等教育デザイン・推進機構			
アドミッションセンター			
学生総合支援機構			
情報教育・研究機構			
情報ライブラリーセンター(図書館)			
総合情報処理センター			
データサイエンス教育センター(数理・データサイエンス館)			
みえの未来図共創機構			
研究基盤推進機構			
北勢サテライト	知的イノベーション研究センター	〒510-0074 三重県四日市市鶴の森1-4-28 ユマニテクプラザ1階	059-353-8260
伊賀サテライト	伊賀研究拠点	〒518-0131 伊賀市ゆめが丘1-3-3 産学官連携地域産業創造センター ゆめテクノ伊賀内	0595-41-1071(代)
	伊賀連携フィールド・国際忍者研究センター	〒518-0873 伊賀市上野丸之内500 ハイピア伊賀2階	0595-51-7154 059-231-9194(人文・事務室)
伊勢志摩サテライト	海女研究センター	〒517-0025 鳥羽市浦村町大吉1731-68 海の博物館内	059-231-9194(人文・事務室)
	伊勢志摩産業振興教育研究センター	〒517-0015 三重県鳥羽市小浜町97番地 旧小浜小学校校舎2階	0599-37-7056
東紀州サテライト	東紀州教育学舎	〒519-4394 熊野市木本町1101-4 三重県立木本高等学校 旧寄宿舎(南風寮)	0597-89-7015 059-231-9346(教育・事務室)
	東紀州産業振興学舎	〒519-3602 尾鷲市天満浦161番地 東紀州産業振興学舎「天満荘」	059-231-9673(生物資源・事務室)
リカレント教育センター	〒514-8507 津市栗真町屋町1577	059-231-9226	
国際交流センター	〒514-8507 津市栗真町屋町1577	059-232-1211(代)	
国際環境教育研究センター			
保健管理センター			
事務局			

